



令和6年度 第2回 岡山県道路交通渋滞対策部会

令和7年3月21日(金)
岡山県道路交通渋滞対策部会

目 次

1. WISENET2050の実現に向けた取組み

- 1.1 2050年、WISENETの実現(国土交通省)
- 1.2 岡山市と周辺主要拠点のアクセス状況
- 1.3 岡山県内の道路事業
- 1.4 今後の進め方

2. データによる観光地の交通状況の把握

- 2.1 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況
- 2.2 国道482号(真庭市)における渋滞要因分析
- 2.3 県道96号等(和気町)における渋滞要因分析

3. その他観光地における渋滞対策の実施

- 3.1 倉敷美観地区における渋滞対策
- 3.2 高松稲荷交差点のTDM

1. WISENET2050の実現に向けた取組み

- 1.1 2050年、WISENETの実現(国土交通省)
- 1.2 岡山市と周辺主要拠点のアクセス状況
- 1.3 今後の進め方

1.1 2050年、WISENETの実現(国土交通省)

1. WISENET2050の実現に向けた取組み

●「2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム（WISENET※）の実現のための施策展開により、新時代の課題解決と価値創造に貢献します。

※WISENET：World-class Infrastructure wise 3S(Smart, Safe Sustainable) Empowered NETWORK

重点課題： 国際競争力・国土安全保障・物流危機対応・低炭素化



WISENETの要点

- シームレスネットワークの構築
サービスレベル達成型の道路行政に転換、シームレスなサービスを追求
 - 技術創造による多機能空間への進化
国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献
- オートフロー・ロード
▶ 自動物流道路（Autoflow Road）の構築



スイスで検討中の地下物流システムのイメージ
出典：Cargo Sous Terrain社HP

経済成長・物流強化

- 国際競争力強化のため、三大都市圏環状道路、日本海側と太平洋側を結ぶ横断軸の強化など、強靱な物流ネットワークを構築
- 物流拠点、貨物鉄道駅・空港・港湾周辺のネットワークの充実や中継輸送拠点の整備等、物流支援の取組を展開

地域安全保障のエッセンシャルネットワーク

- 地方部における生活圏人口の維持や大規模災害リスクへの対応に不可欠な高規格道路を「地域安全保障のエッセンシャルネットワーク」と位置づけ、早期に形成
- これまでの地域・ブロックの概念を超えた圏域の形成を支援



三陸沿岸道路（岩手県山田町）

交通モード間の連携強化

- カーボンニュートラル、省人化の観点から、海上輸送、鉄道輸送等との連携を強化し、最適なモーダルコンビネーションを実現
- バスタの整備・マネジメントを通じて、人中心の空間づくりや多様なモビリティとの連携などMaaSや自動運転にも対応した未来空間を創出



バスタの整備イメージ（品川駅交通ターミナル）

観光立国の推進

- ゲートウェイとなる空港・港湾や観光地のアクセスを強化し、観光資源の魅力を向上
- オーバーツーリズムが課題となっている観光地をデータで分析し、ハード・ソフト両面において地域と連携した渋滞対策等の取組を推進



シェアサイクル導入の促進



高速道路料金割引の見直し

自動運転社会の実現

- 高速道路の電腦化を図り、道路と車両が高度に協調することによって、自動運転の早期実現・社会実装を目指す
- 〔2024年度新東名高速道路、2025年度以降東北自動車道等で取組開始、将来的に全国へ展開〕



車両と道路が協調した自動運転

低炭素で持続可能な道路の実現

- 道路ネットワーク整備や渋滞対策等により、旅行速度を向上させ、道路交通を適正化
- 公共交通や自転車の利用促進、物流効率化等により低炭素な人流・物流へ転換
- 道路空間における発電・送電・給電等の取組を拡大し、次世代自動車の普及と走行環境の向上に貢献
- 道路インフラの長寿命化等、道路のライフサイクル全体で排出されるCO2の削減を推進

- サービスレベル達成型を目指し、シームレスなサービスが確保された高規格道路ネットワークを構築

■ シームレスネットワークの構築

これまで

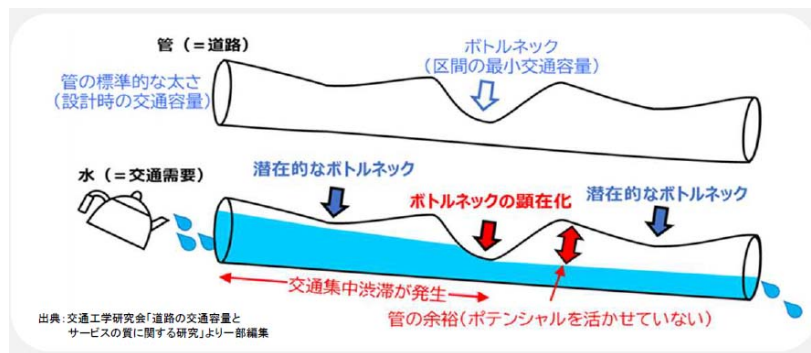
増大する交通需要に対応し、ネットワークを早期につなぐこと（交通需要追従型）が求められてきた。

⇒ 暫定2車線区間等での速達性・定時性の低下や特定の時間帯・箇所の渋滞による生産性低下、環境負荷などの課題が顕在化

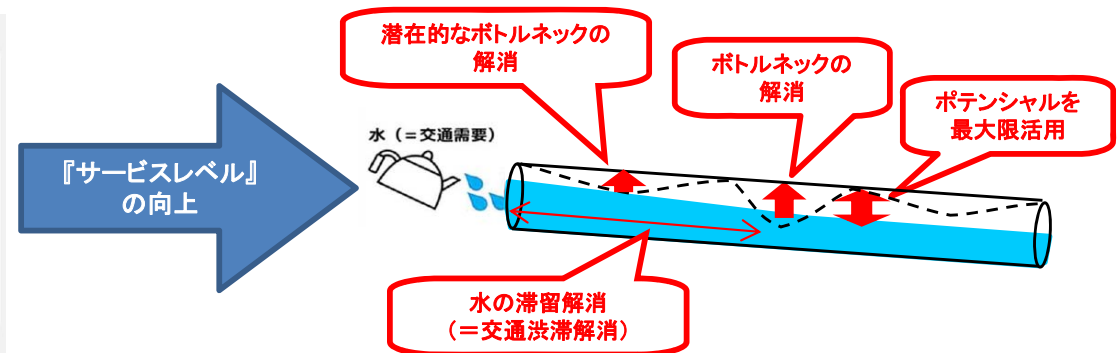
サービスレベル向上に必要な視点

これから

時間的・空間的に偏在する交通需要や渋滞に対して、「時間別・箇所別・方向別」などのデータから要因分析を行い、ボトルネック対策を効率的・効果的に実施することで、道路のもつポテンシャルを最大限活用することを目指す。



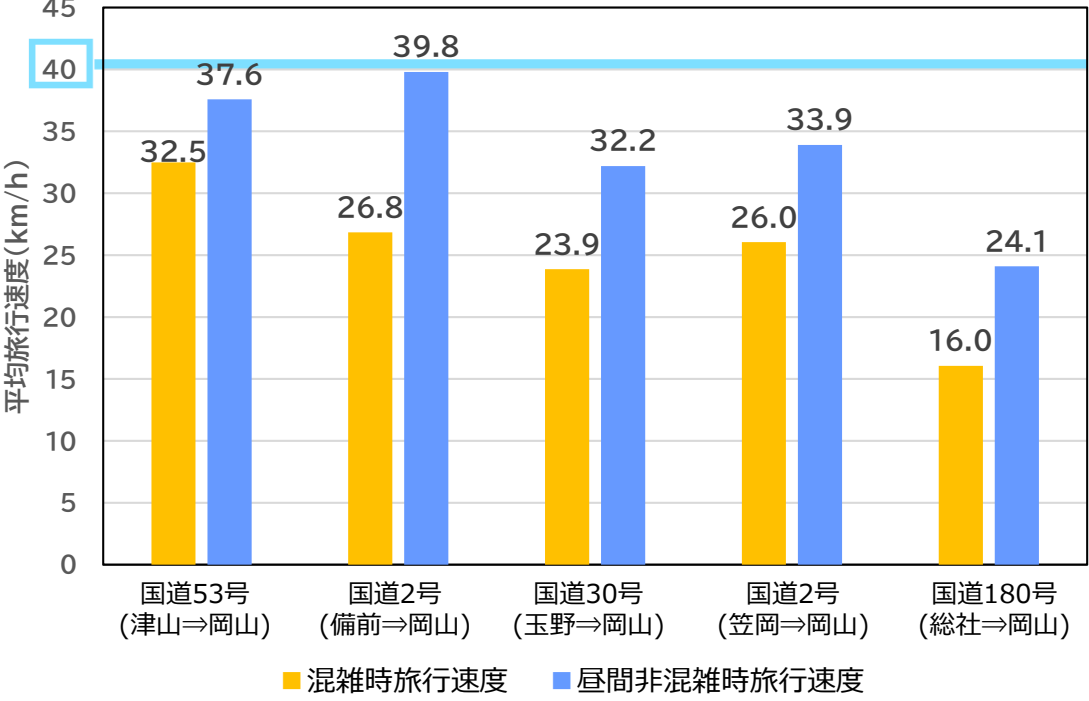
道路のパフォーマンスの概念図



1.2 岡山市と周辺主要拠点のアクセス状況

- 津山市、備前市、玉野市、笠岡市、総社市の各主要拠点から岡山県庁までの非混雑時、混雑時の旅行速度（一般道）はいずれも40km/h未満であり、速度サービスに課題がある。
- 備前市、総社市、笠岡市においては岡山エリア外においても主要渋滞箇所（別紙参照）があり、渋滞が速度低下の要因と考えられる。
- また、玉野～岡山間においては、国道以外にも同等の所要時間の別ルートがあり、経路選択が可能であるが、津山～岡山間においては、別ルートが広域となるため、国道53号は特に速度サービス向上が求められていると考えられる。

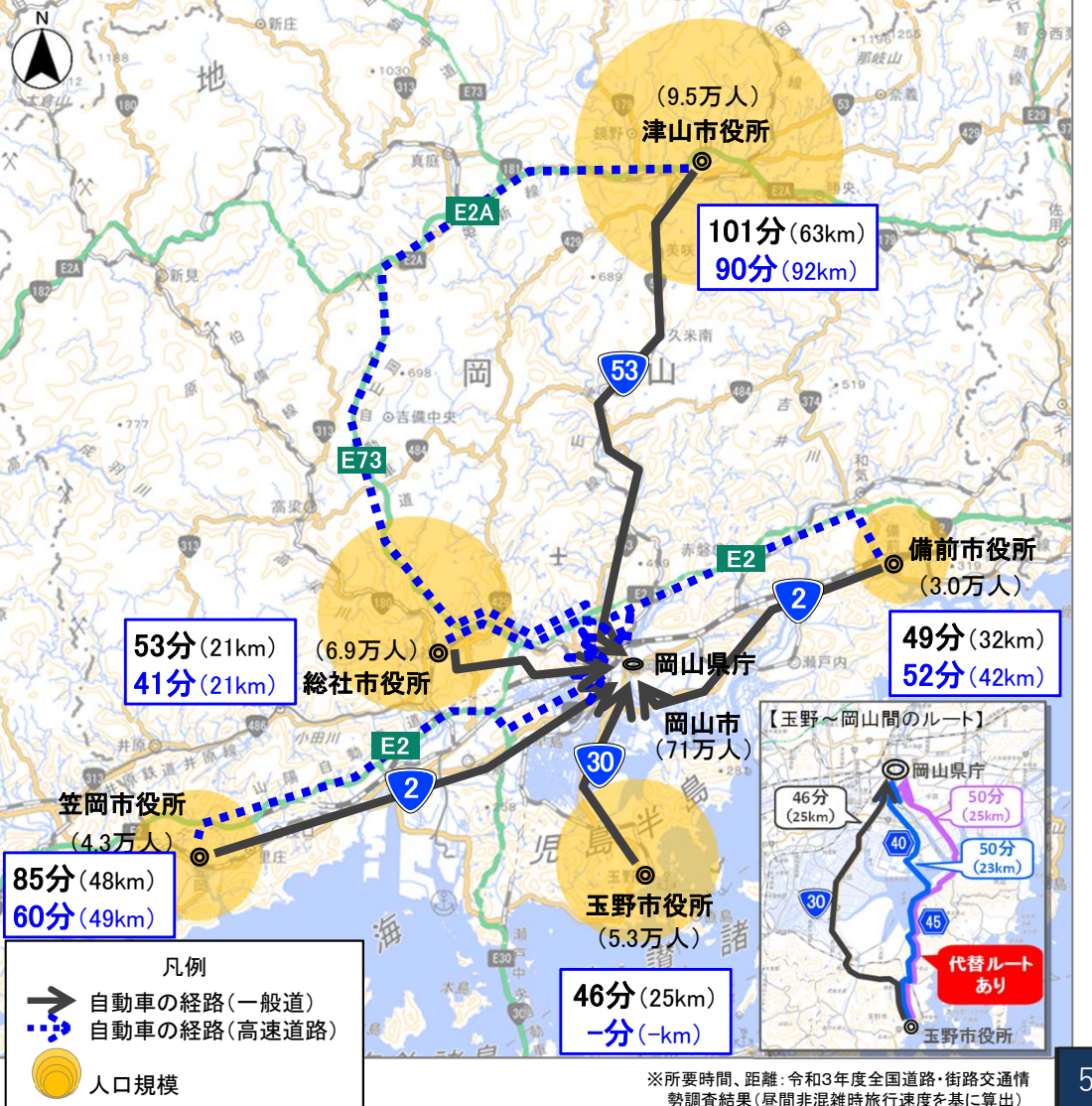
■ 主要拠点→岡山市の旅行速度（一般道）



※所要時間: 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 昼間非混雑時旅行速度を基に算出
走行距離: 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査
旅行速度: 上記所要時間、走行距離を基に算出

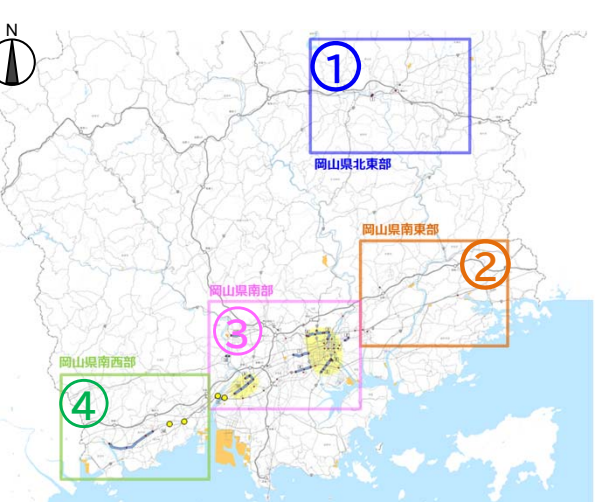
今回、主要渋滞箇所が存在しないものの、速度サービスに課題があり、同等の所要時間で連絡する代替ルートのない**国道53号を対象に速度サービス向上に向けた検討**を試行的に行う。

■ 主要拠点→岡山市の所要時間（昼間非混雑時）



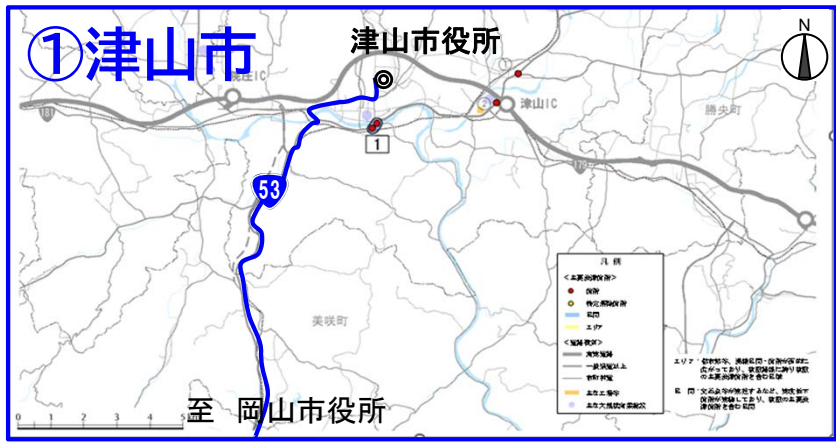
（別紙）1.2 岡山市と周辺主要拠点のアクセス状況

- 岡山市と周辺主要拠点の経路において、笠岡市～岡山市間（国道2号）の主要渋滞箇所が最も多い。
- 津山市（国道53号）、玉野市（国道30号）～岡山市間には、主要渋滞箇所は存在しておらず※渋滞による速度低下とは言えない。



主要渋滞箇所数	
津山市	0
総社市	1
玉野市	0
笠岡市	9
備前市	1

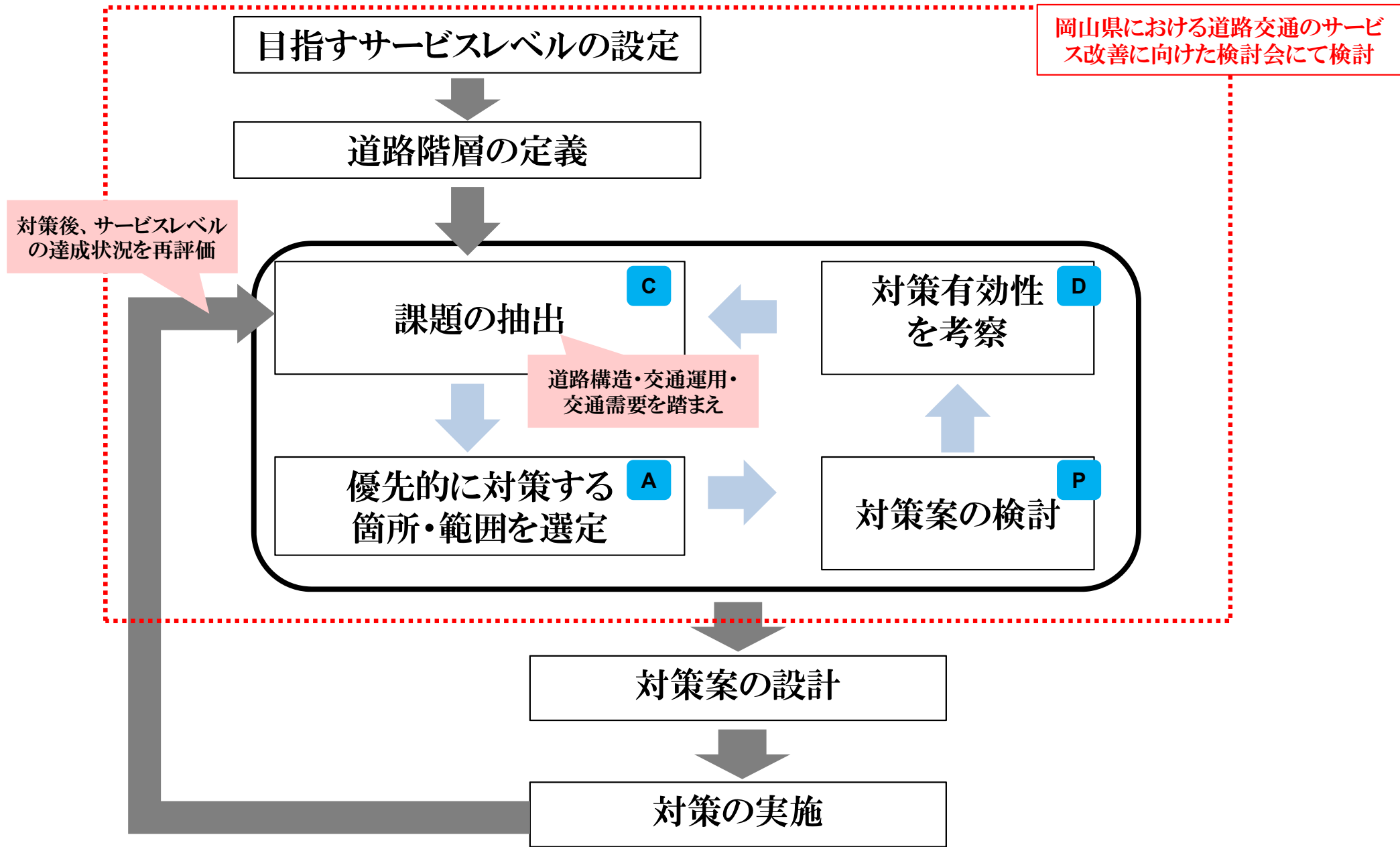
※アクセス経路のうち(1)岡山エリアを除いた主要渋滞箇所数



※地図より南(玉野市)は主要渋滞箇所なし

1.3 今後の進め方

- 今後は、『岡山県における道路交通のサービス改善に向けた検討会』を立ち上げ、試行的に国道53号のサービスレベル向上させる対策検討を進める。





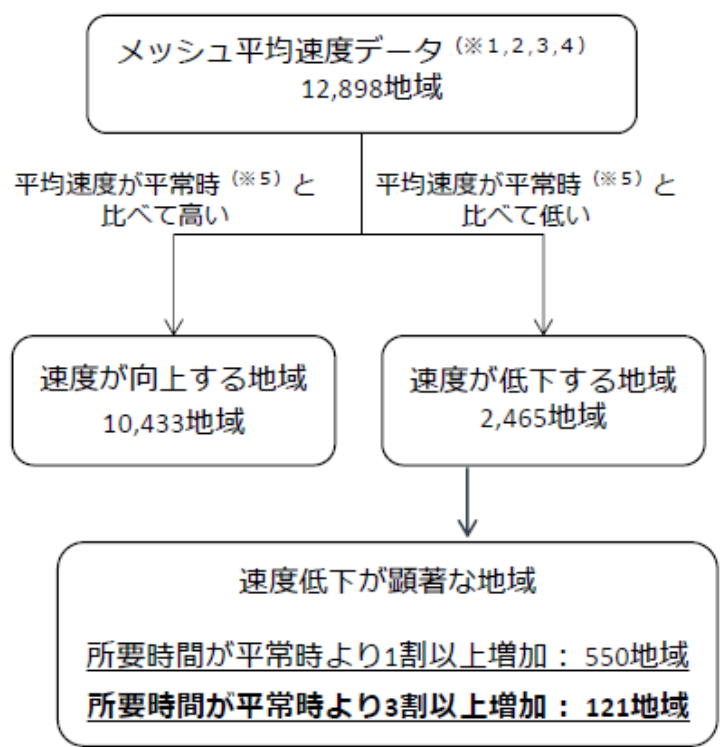
2. データによる観光地の交通状況の把握

- 2.1 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況
- 2.2 国道482号(真庭市)における渋滞要因分析
- 2.3 県道96号等(和気町)における渋滞要因分析

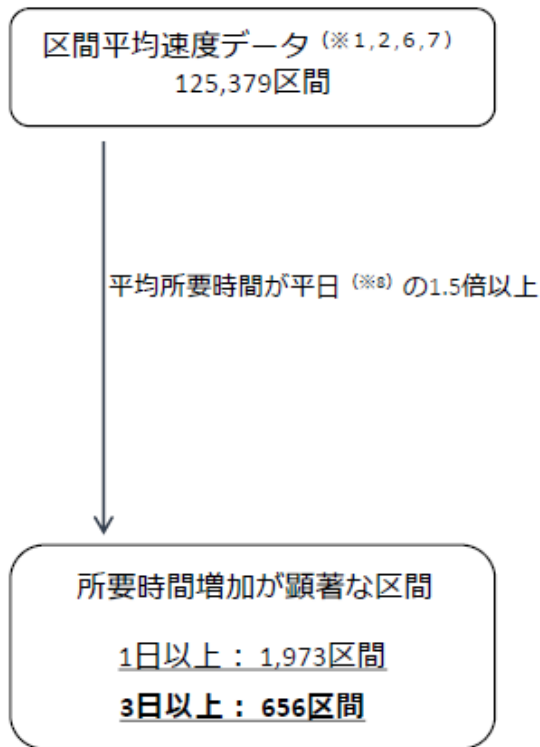
● 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7 / 10）

GW期間（4/27～5/6）中、特に混雑が見られたエリアの具体的な抽出方法

<地域分析（5km×5kmメッシュ）>



<区間分析（交通調査基本区間）>



×

速度低下が顕著な地域、かつ所要時間増加が顕著な区間が重複するエリア ※9

特に混雑が見られたエリア： 80エリア

- ※1：ETC2.0プローブデータを使用
- ※2：対象道路は、一般国道、主要地方道、一般都道府県道指定市の市道の一部のうち、高規格幹線道路及び高速会社管理道路を除いた道路
- ※3：対象メッシュは、令和3年10月平日、令和6年GWの全ての日程で旅行速度が計測されているメッシュ（離島を除く）
- ※4：メッシュ内の全区間の昼間12時間平均旅行速度（「平均速度」）
- ※5：令和3年10月平日平均速度
- ※6：対象区間は、令和6年4月24・25日、令和6年GW各日の全ての日程で旅行速度が計測されている区間（欠測が多い区間を除く）
- ※7：各区間の昼間12時間平均旅行速度（「平均速度」）
- ※8：令和6年4月24・25日平均速度
- ※9：区間延長が300m未満、能登半島地域を除く



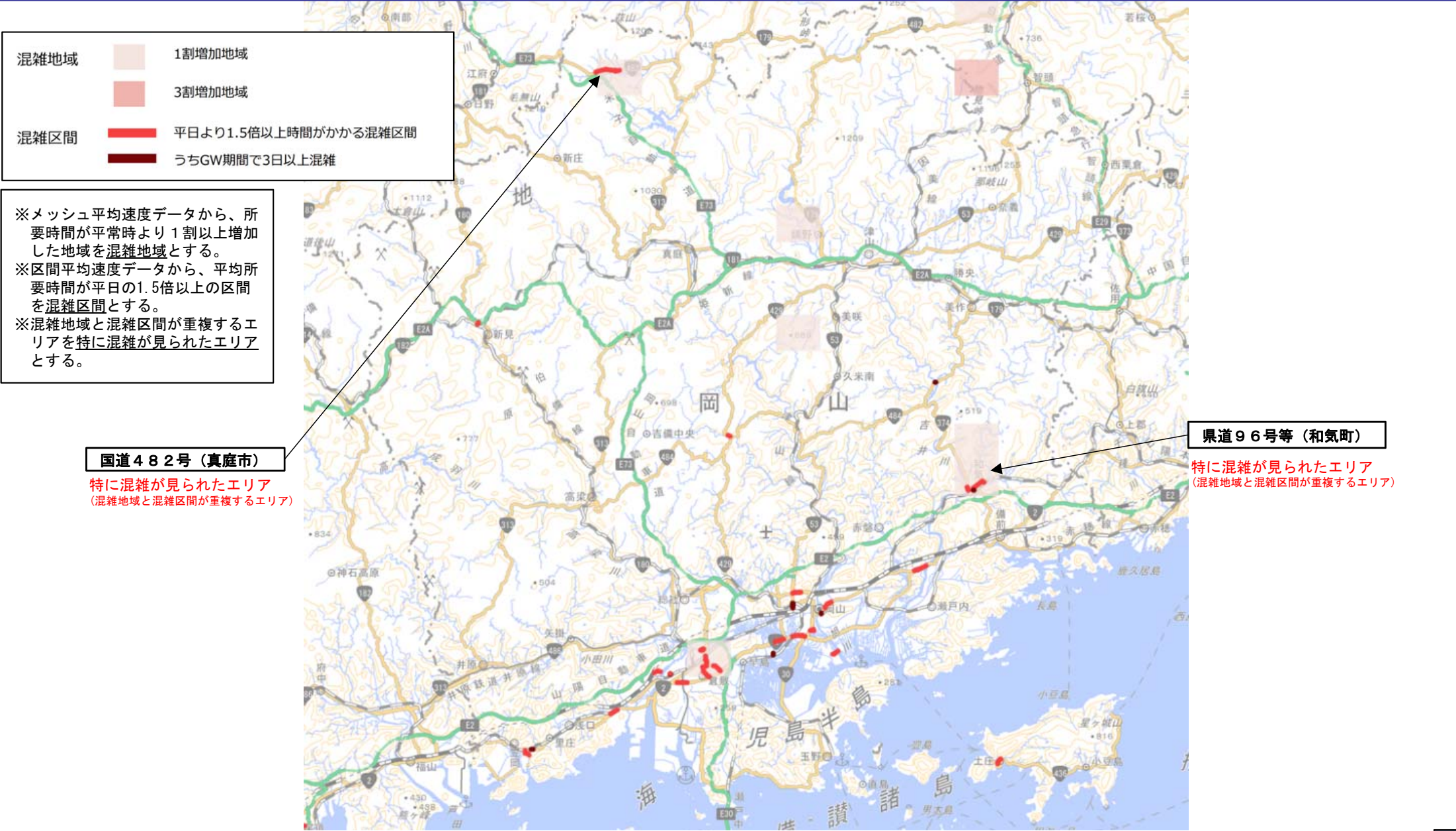
岡山県では2箇所が該当

- ・ 国道482号（真庭市）
- ・ 県道96号等（和気町）

2.1 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況

2. データによる観光地の交通状況の把握

●岡山県内の状況は以下のとおりであり、今回、国道482号（真庭市）及び県道96号等（和気町）について、お盆やシルバーウィークにおける渋滞要因分析等を行う。



(1) 該当路線の現状把握

- 該当路線付近には、道の駅「風の家」、蒜山高原の諸施設が点在。
- 国道482号の交通は、道の駅や蒜山高原の諸施設を目的地とした利用が想定される。
- 蒜山高原の諸施設へのアクセスには、蒜山IC・鳥取方面、どちらからも国道482号（県道114号境）の利用が多く、蒜山ICから直進して市道を利用する交通は少ない。

写真①:道の駅「風の家」(出入口付近)



写真②:国道482号(県道114号境)



写真⑥:ひるぜんジャージーランド



出典：ひるぜんジャージーランド HP (蒜山酪農農業協同組合)



写真③:県道114号
(ヒルゼン高原センター付近)



写真④:ヒルゼン高原センター駐車場



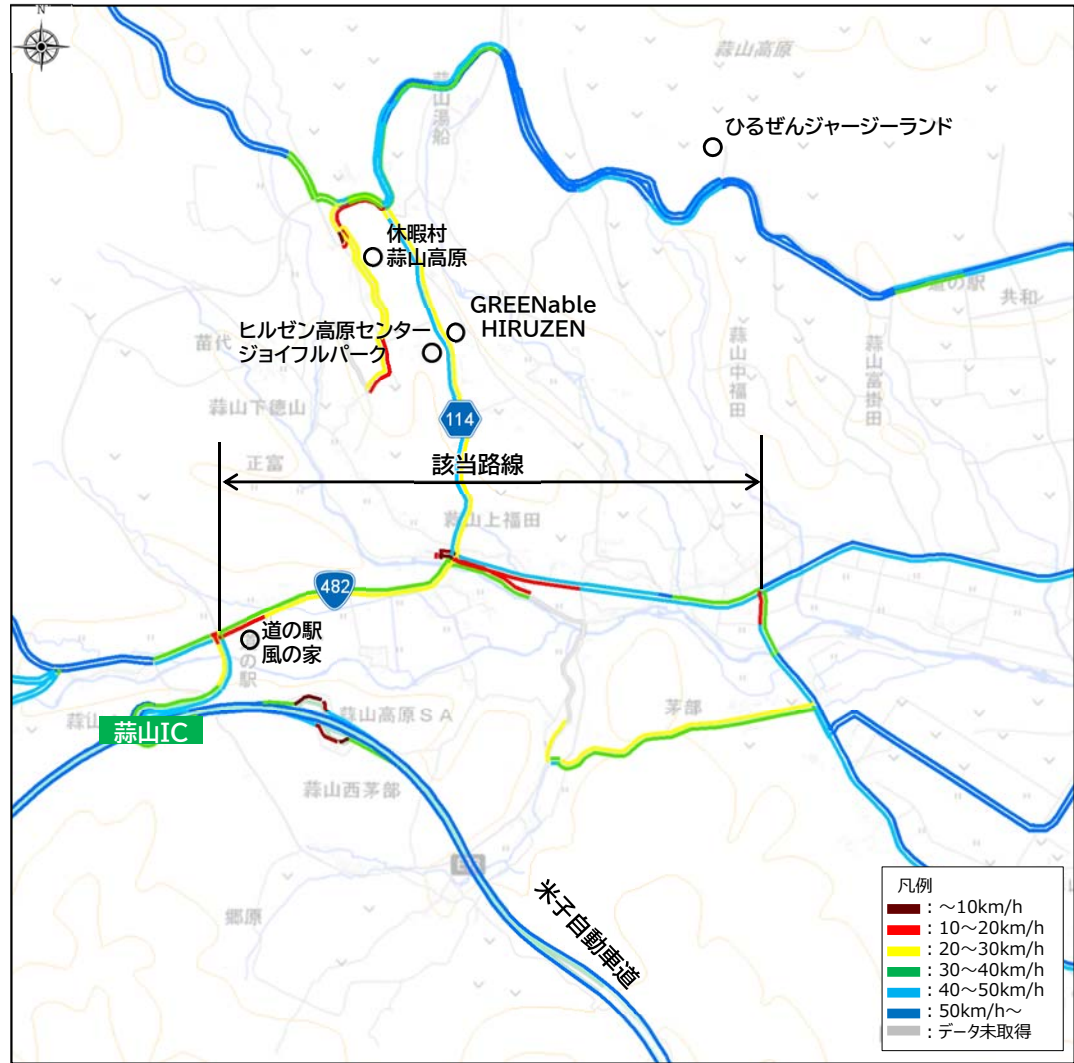
写真⑤:市道



(2) 渋滞要因分析 ～地域の速度状況～

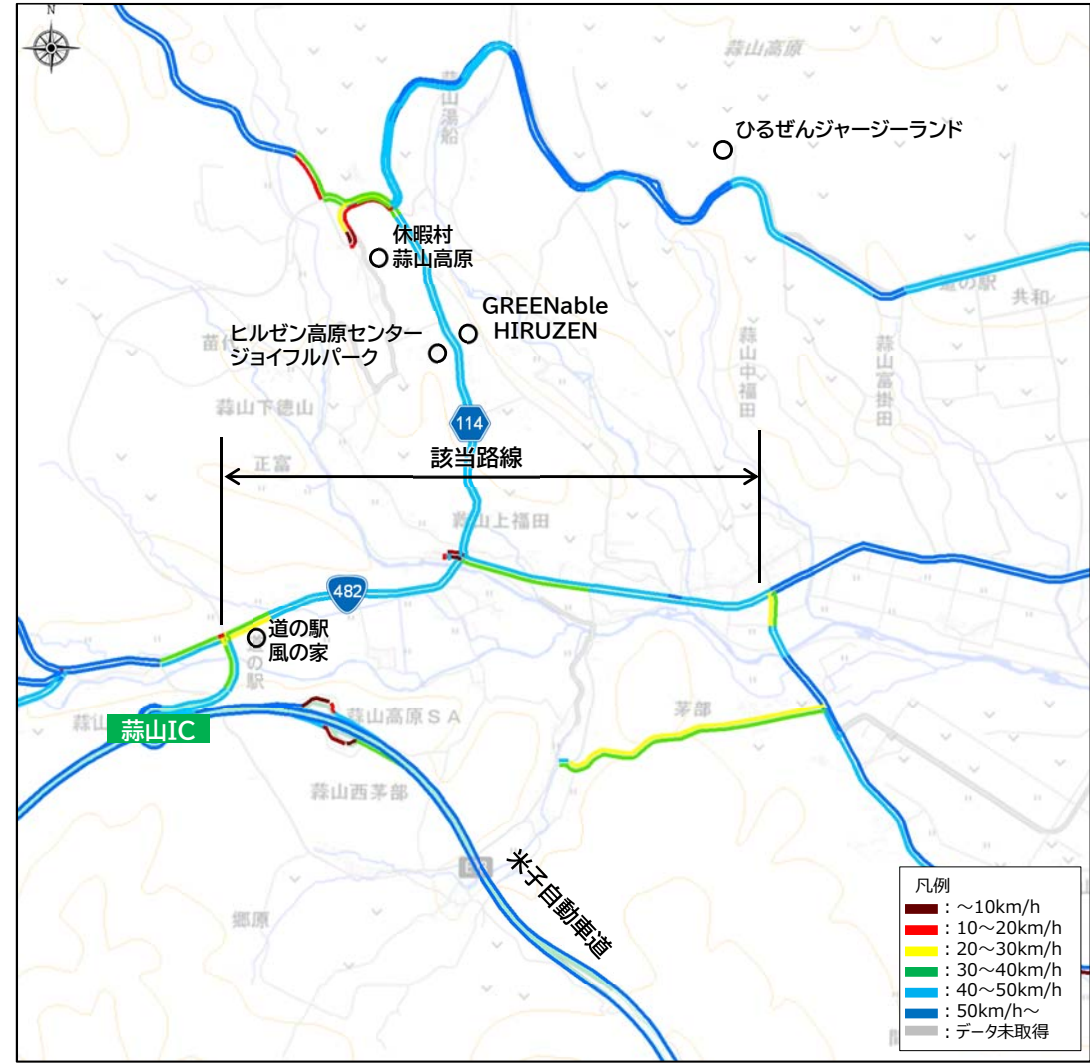
● 該当路線は、GW期間中は速度低下が発生しているが、GW前週の土日では速度低下は発生していない。

■ 昼間12時間平均速度（2024年GW期間中）



データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/27～5/6（地図：昼間12時間平均）

■ 昼間12時間平均速度（2024年GW前週土日）

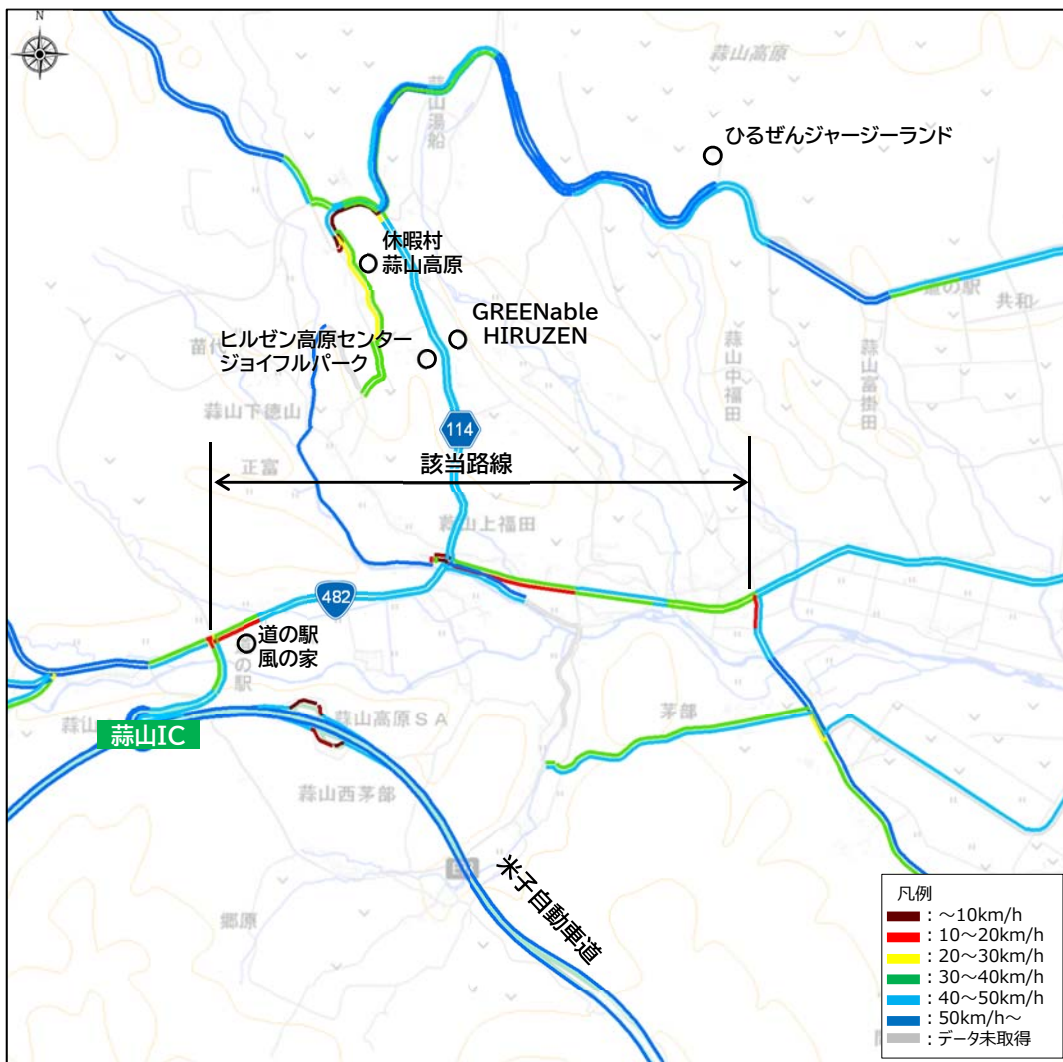


データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/20～21（地図：昼間12時間平均）

（２）渋滞要因分析 ～地域の速度状況～

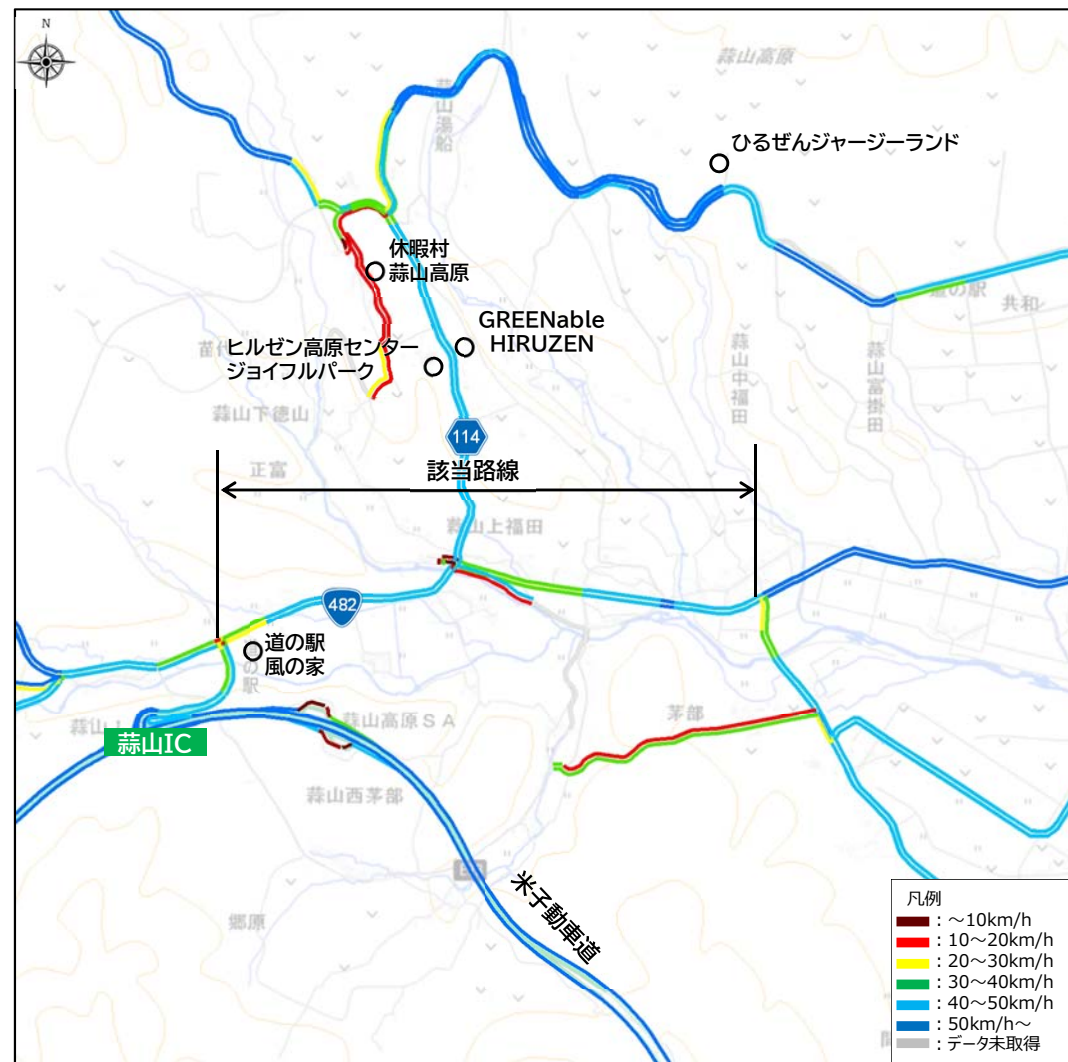
- その他の観光シーズンの昼間 1 2 時間平均速度の比較を行った。
- GW前週の土日と比べ、速度低下がみられる箇所もあるが、GWほどの速度低下はみられない。

■昼間12時間平均速度（2024年お盆期間中）



データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/8/14, 8/16, 8/18（地図：昼間12時間平均）
※2024/8/10～8/18を予定していたがデータが欠損している日があった為、3日で集計

■昼間12時間平均速度（2024年SW期間中）

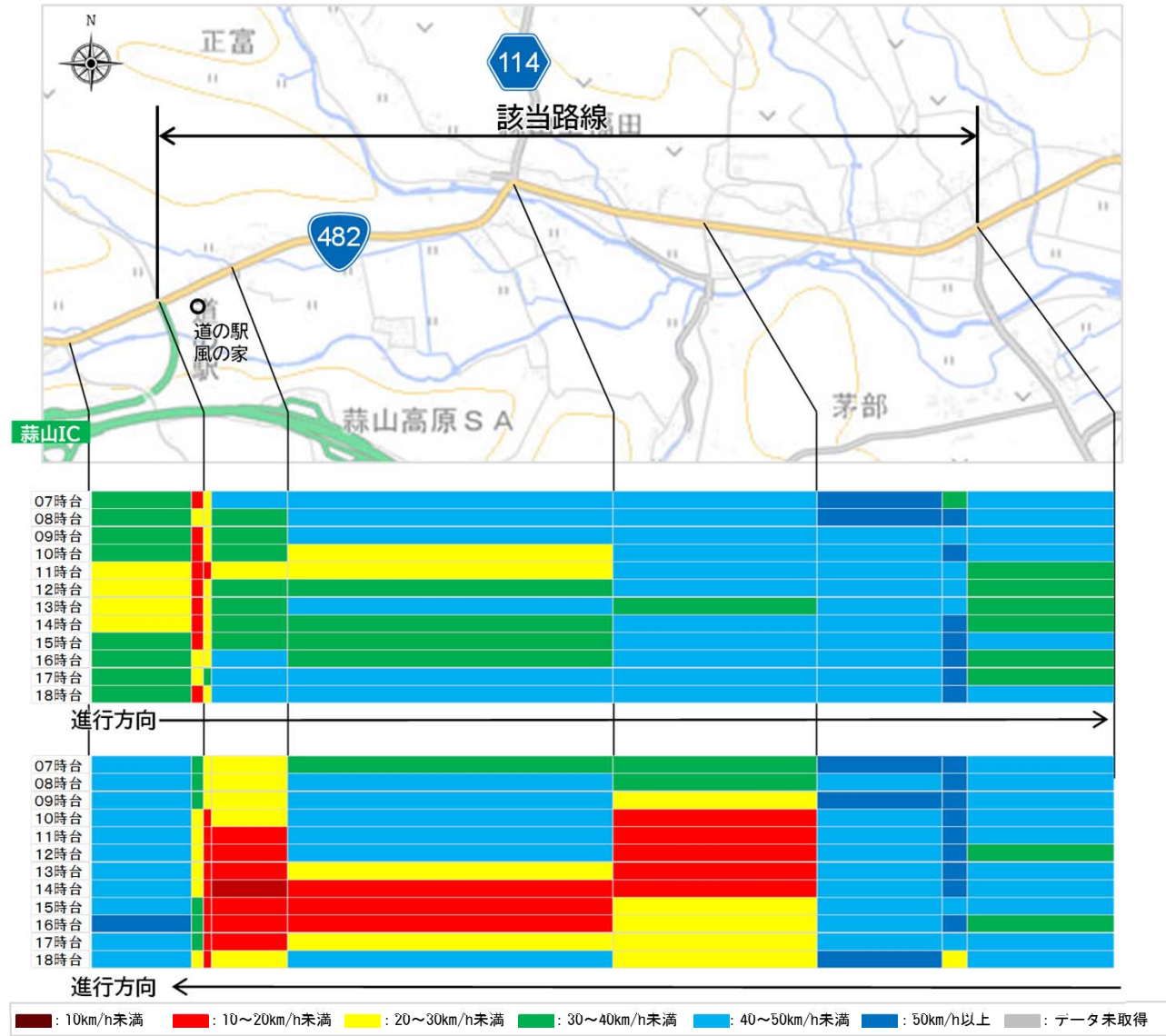


データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/9/14～16,9/21～23（速報値）（地図：昼間12時間平均）

(2) 渋滞要因分析 ～該当路線の速度状況～

●GW期間中は、蒜山IC・道の駅「風の家」、交差点（県道114号・国道482号境）を起点として、速度低下が発生。

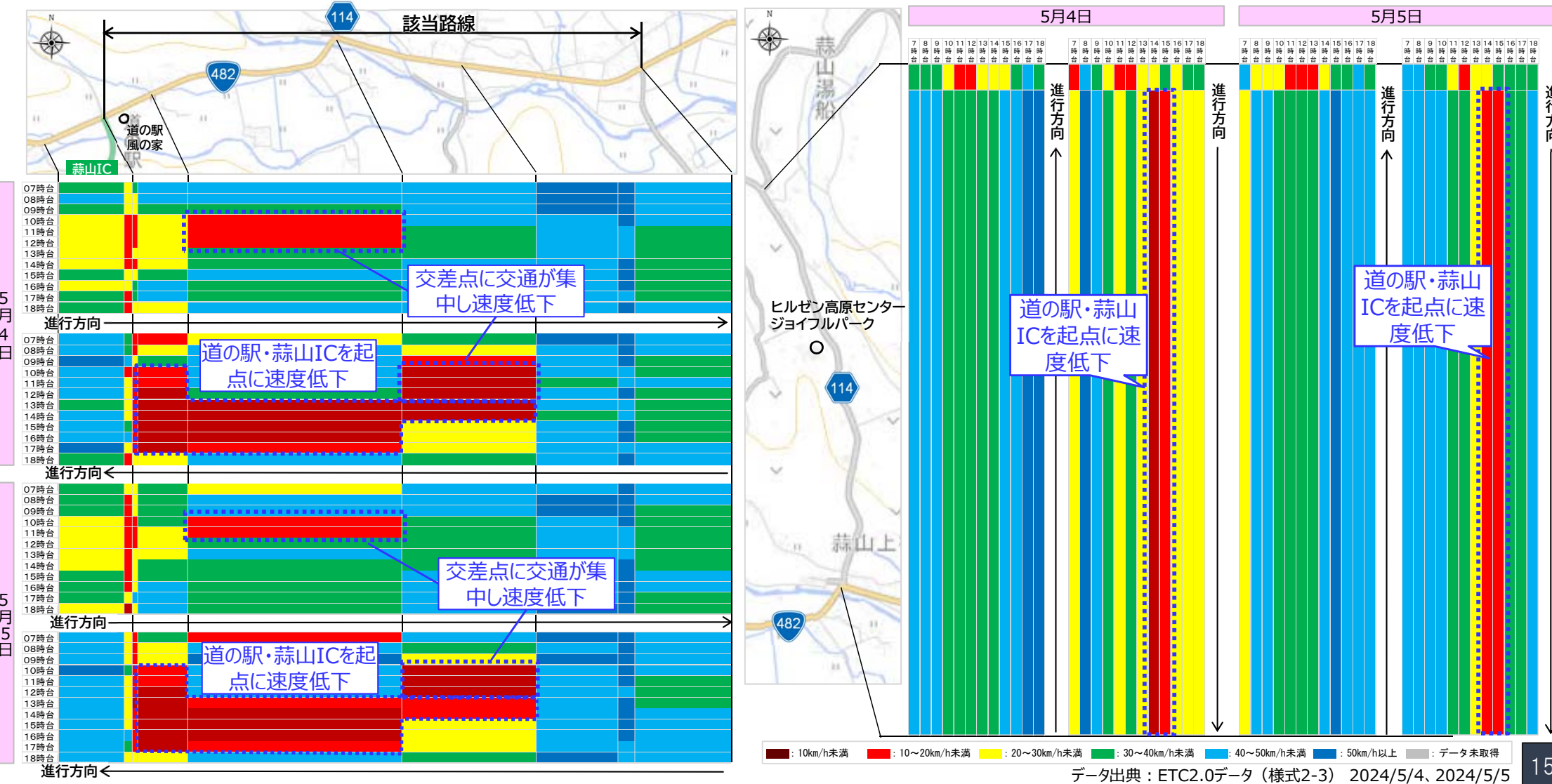
■時間帯別平均速度（2024年GW期間中）



(2) 渋滞要因分析 ～GW期間中の日毎の速度状況～

- GW期間中は、5月4日(土)、5月5日(日)が特に速度低下が発生。
- 午前は、交差点(国道482号・県道114号境)を起点に速度低下が発生しており、午後は、蒜山ICや道の駅「風の家」付近を起点に速度低下が発生。

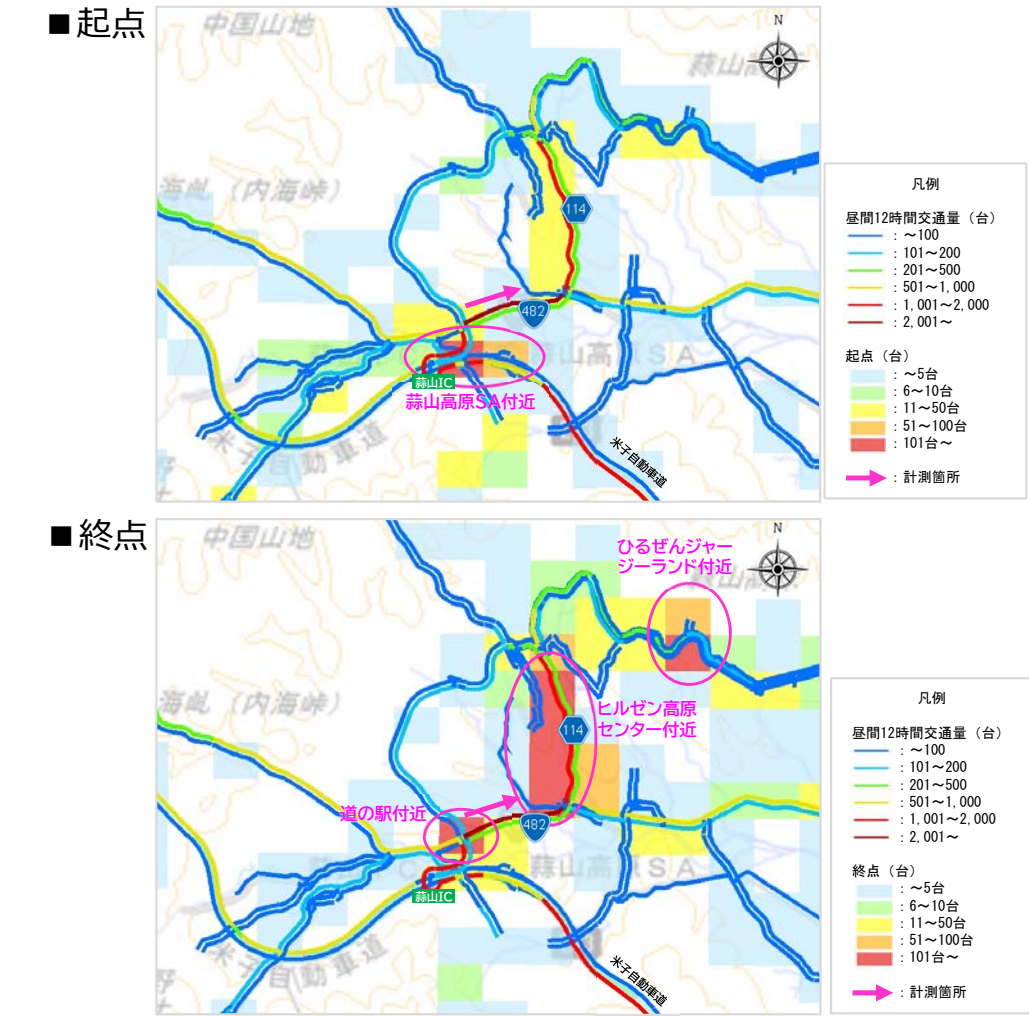
■時間帯別平均速度 日毎(2024年GW期間中)



(2) 渋滞要因分析 ～国道482号(道の駅付近)利用の経路及び起終点～

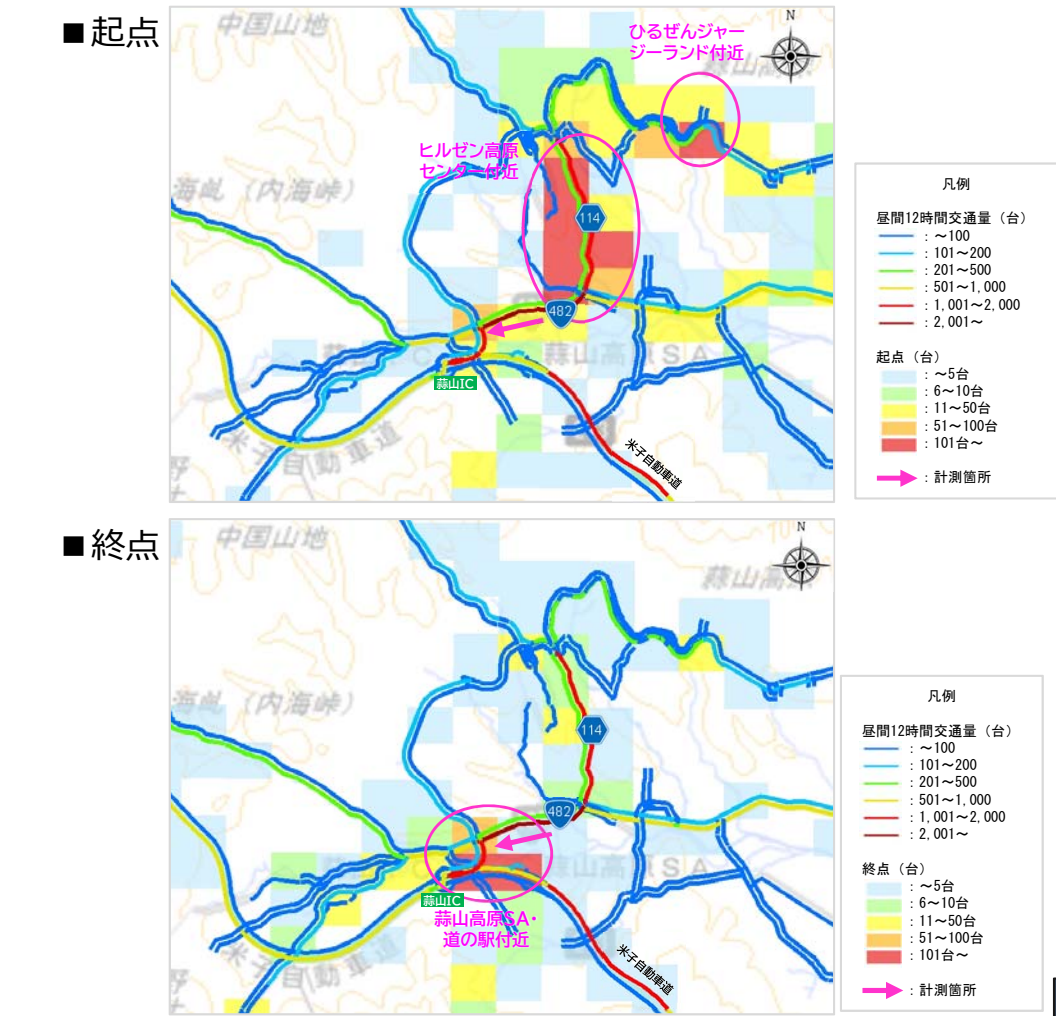
- <西→東方向>
- 蒜山ICを經由し、道の駅、ヒルゼン高原センター、ひるぜんジャーキーランド付近等を目的地とする交通が多い
- <東→西方向>
- 道の駅、蒜山高原SA付近を目的地とする交通が多い

■ 国道482号 (道の駅付近：西→東) (2024年GW期間中)



データ出典：ETC2.0データ (様式1-2) 2024/4/27～5/6

■ 国道482号 (道の駅付近：東→西) (2024年GW期間中)



データ出典：ETC2.0データ (様式1-2) 2024/4/27～5/6

(2) 渋滞要因分析 ～蒜山IC利用の経路及び起終点～

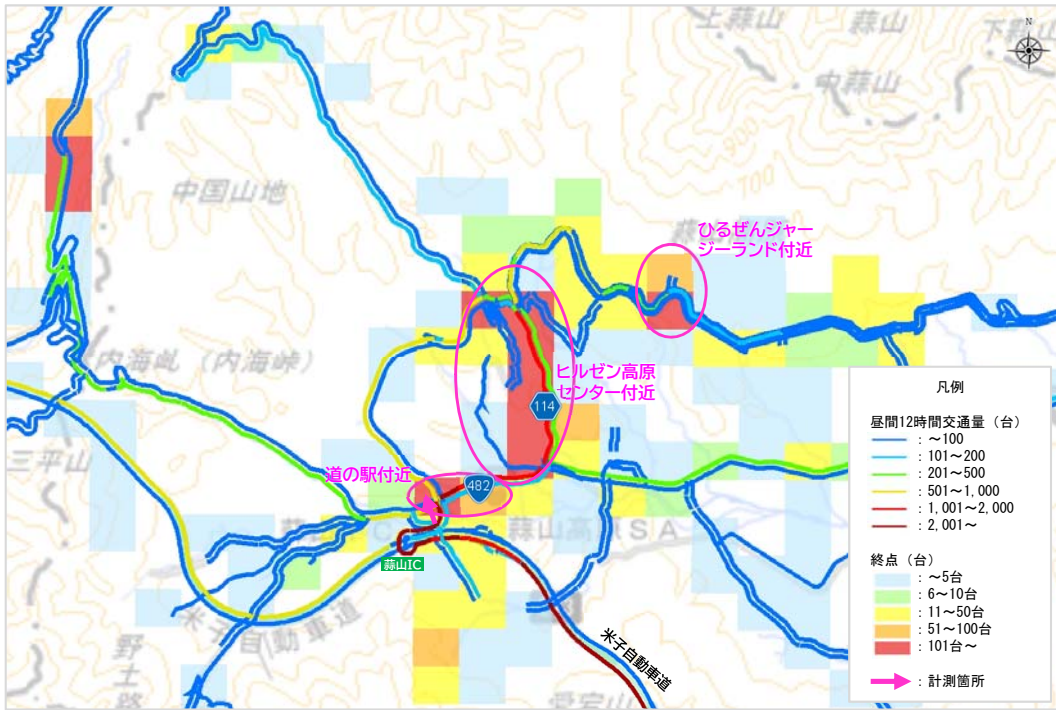
- ＜蒜山IC流出＞
- 蒜山ICから右折して、国道482号を経由して、道の駅やヒルゼン高原センター、ひるぜんジャージーランド付近を目的地とした利用が多い。
 - 蒜山ICからの直進交通は、右折交通と比較すると少ない傾向にある。

■ 蒜山IC流出方向（2024年GW期間中）

■ 起点



■ 終点



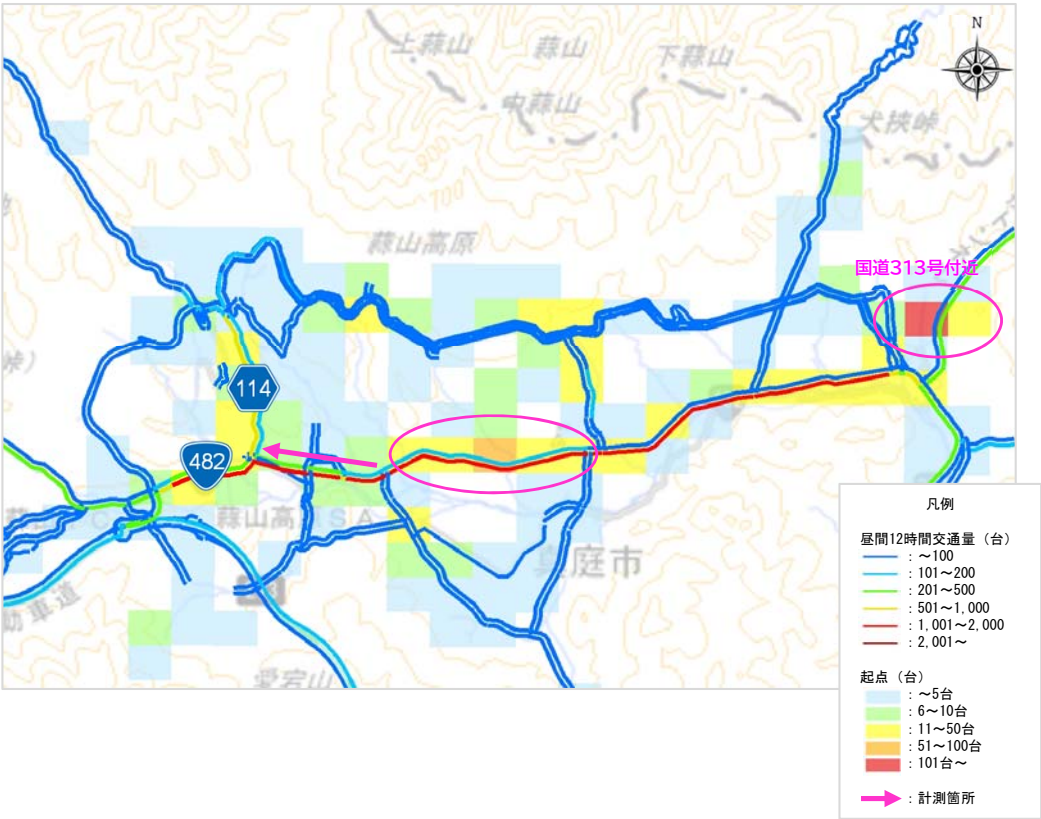
データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2024/4/27～5/6

(2) 渋滞要因分析 ～国道482号(東側)利用の経路及び起終点～

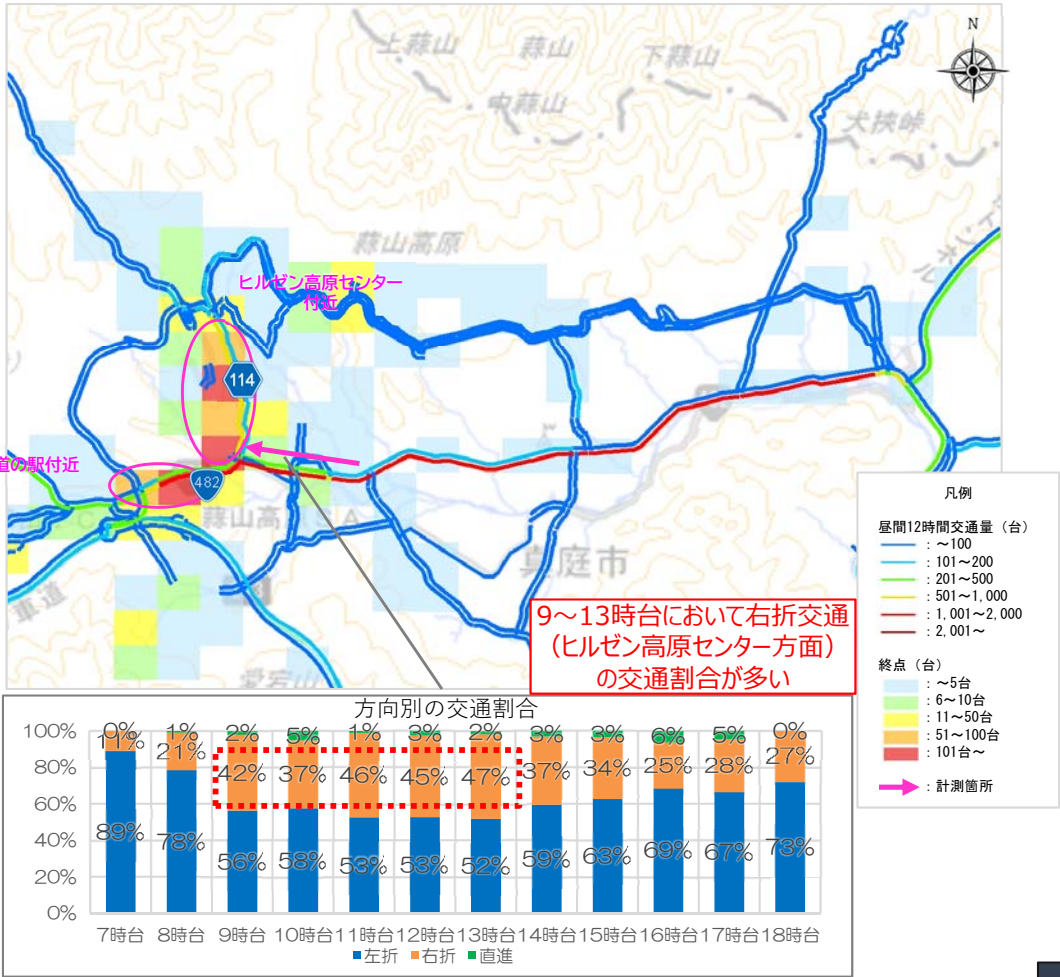
- ＜東→西方面＞
- 県道114号より東側の路線は、ヒルゼン高原センター、道の駅付近へ目的地を持つ交通が多い
 - また、9～13時台においては、右折交通（ヒルゼン高原センター方面）の交通割合が多い。

■ 国道482号（県道114号より東側路線：東→西方向）（2024年GW期間中）

■ 起点



■ 終点



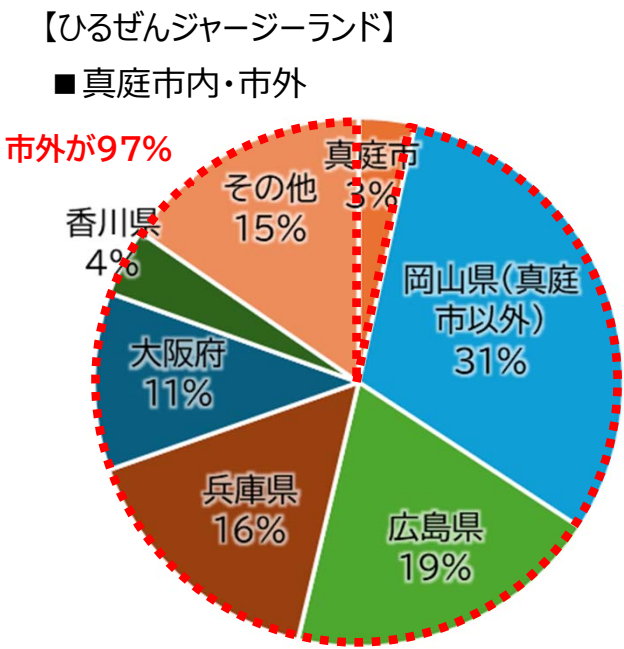
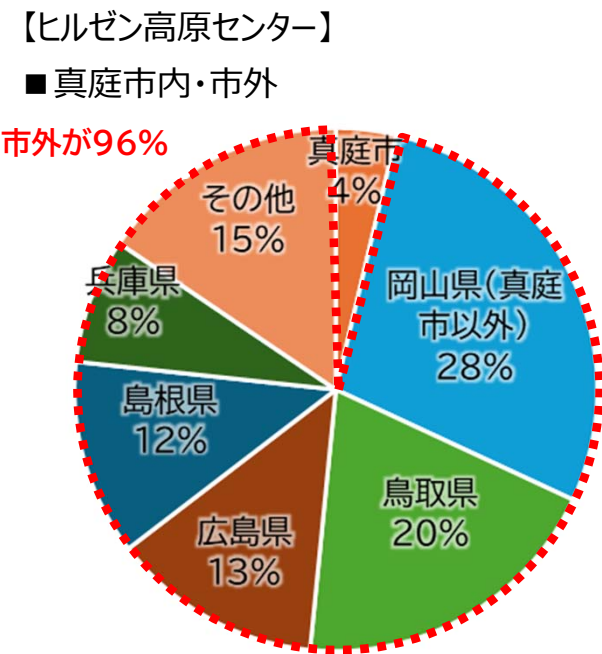
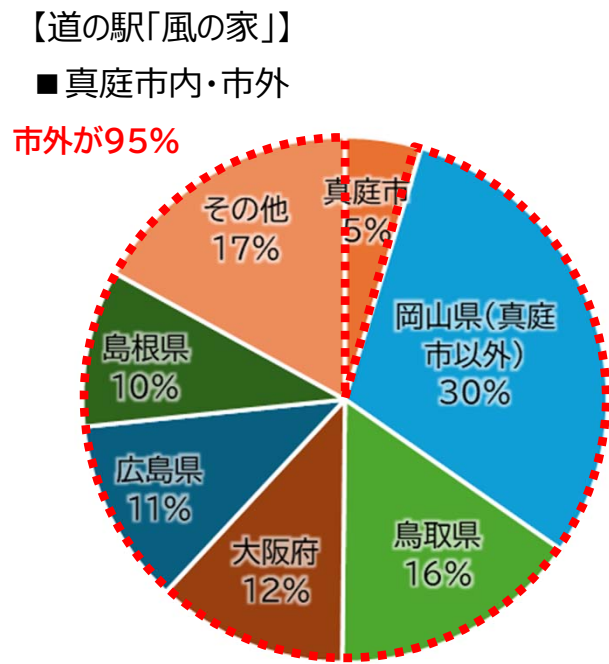
2.2 国道482号(真庭市)における渋滞要因分析

2. データによる観光地の交通状況の把握

(2) 渋滞要因分析 ～来訪者の居住地(人流データ)～

集計期間：2024年GW期間中（2024/4/27～5/6）
データ提供：技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

● 道の駅、ヒルゼン高原センター、ひるぜんジャージーランドへの来訪者の居住地は、それぞれ真庭市外からの来訪が95%以上であり、GWの観光客による交通集中が原因であると推測できる。



■ 都道府県別上位10位

	都道府県	人数	割合
1	岡山県	6536	35%
2	鳥取県	2924	16%
3	大阪府	2219	12%
4	広島県	2151	11%
5	島根県	1820	10%
6	兵庫県	1554	8%
7	滋賀県	251	1%
8	香川県	228	1%
9	京都府	210	1%
10	高知県	174	1%
	その他	789	4%

■ 都道府県別上位10位

	都道府県	人数	割合
1	岡山県	9052	32%
2	鳥取県	5501	20%
3	広島県	3641	13%
4	島根県	3386	12%
5	兵庫県	2168	8%
6	大阪府	1335	5%
7	東京都	770	3%
8	香川県	474	2%
9	京都府	386	1%
10	滋賀県	282	1%
	その他	978	3%

■ 都道府県別上位10位

	都道府県	人数	割合
1	岡山県	4078	34%
2	広島県	2315	19%
3	兵庫県	1897	16%
4	大阪府	1293	11%
5	滋賀県	519	4%
6	香川県	490	4%
7	京都府	268	2%
8	鳥取県	220	2%
9	山口県	189	2%
10	島根県	121	1%
	その他	516	4%

(2) 渋滞要因分析 ～まとめ～

- <主な目的地>
- 道の駅「風の家」、ヒルゼン高原センター、ひるぜんジョージランド付近
- <渋滞要因>
- 道の駅「風の家」出入口での車両錯綜、観光施設のアクセス（鳥取方面、蒜山IC方面）のため、交差点（国道482号・県道114号境）への交通集中



写真①:道の駅「風の家」(出入口付近)



写真②:交差点(国道482号・県道114号境)



- : 速度低下方向
- : 主な利用経路
- : 主な目的地 (観光地)

(1) 該当路線の現状把握

- 該当路線付近は、藤公園、和気ドーム等の観光施設が点在。
- 県道96号、国道374号の交通は、藤公園や和気ドーム等の観光施設利用が想定される。



出典：岡山県観光連盟HP（岡山観光WEB）



500 m



出典：岡山県観光連盟HP（岡山観光WEB）

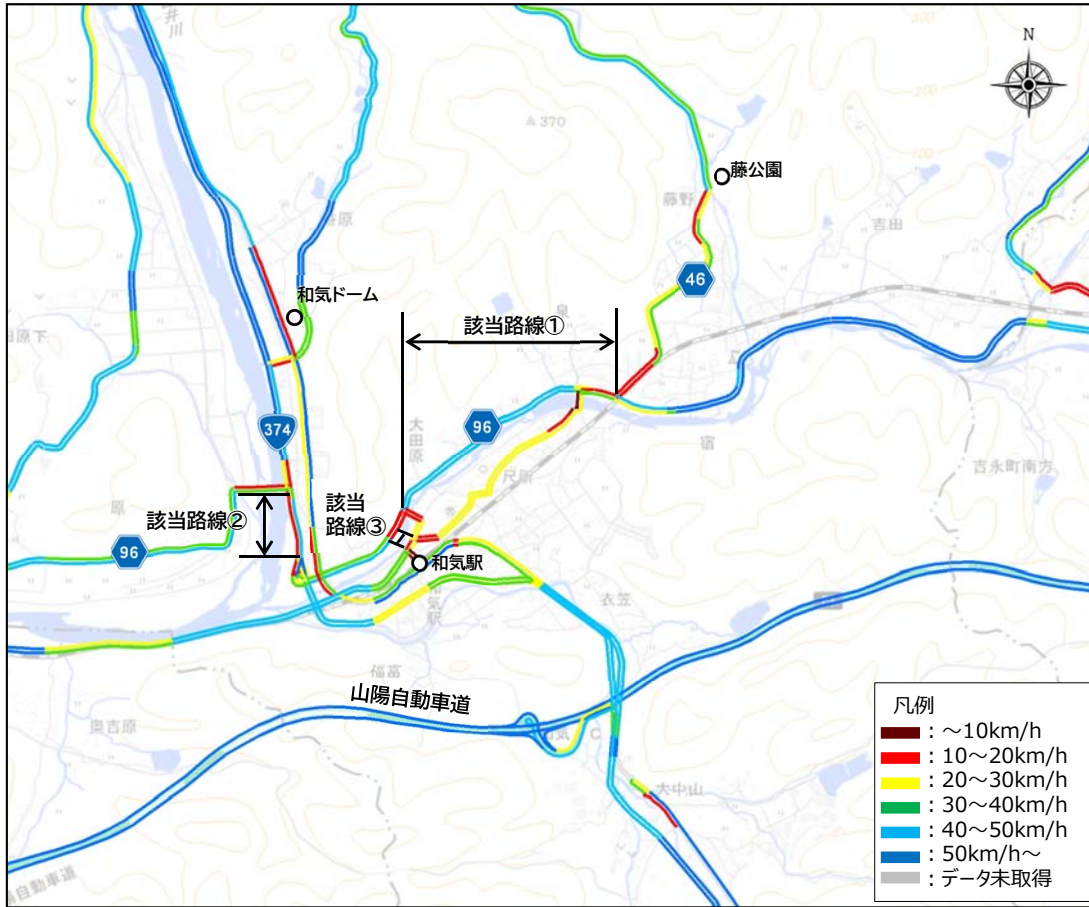


国土地理院地図

(2) 渋滞要因分析 ～地域の速度状況～

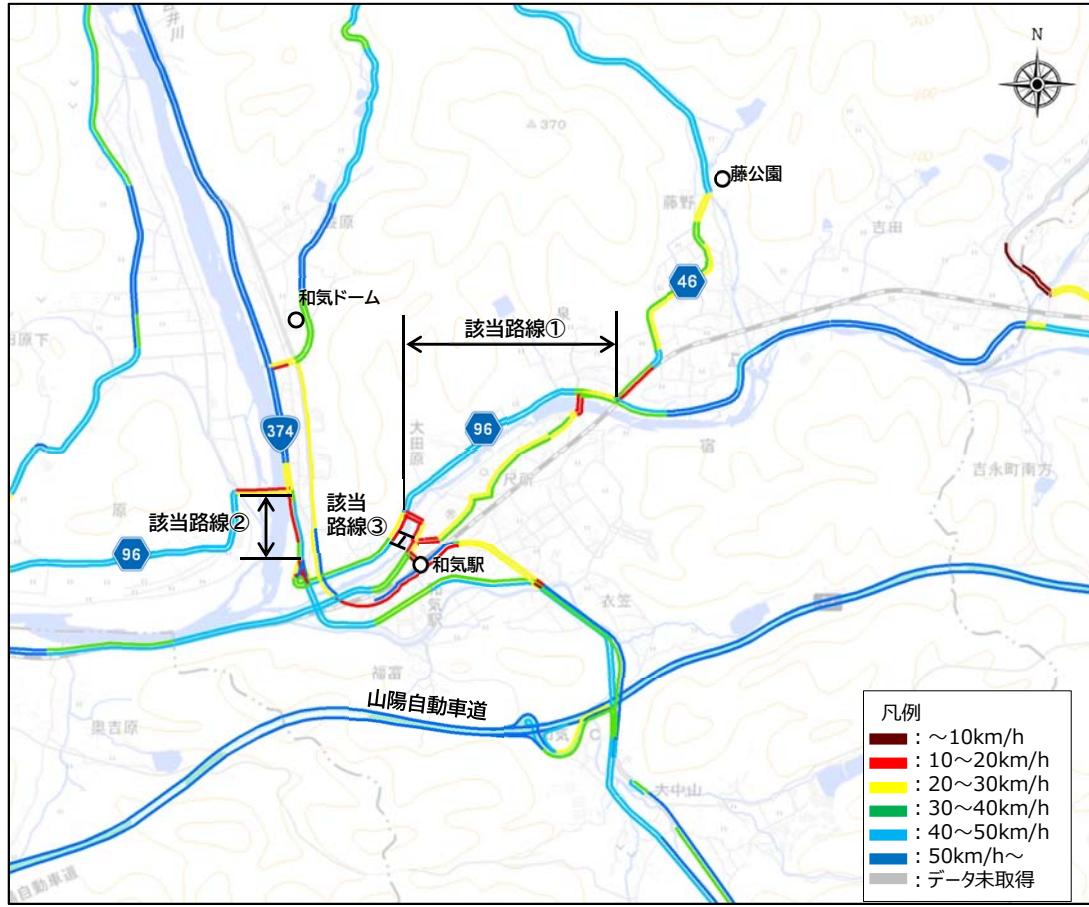
● 該当路線は、GW期間中（2024年4月27日～5月6日）の他、国道374号では通常の平日に速度低下が発生。

■ 昼間12時間平均速度（2024年GW期間中）



データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/27～5/6 （地図：昼間12時間平均）

■ 昼間12時間平均速度（2024年GW前週平日）

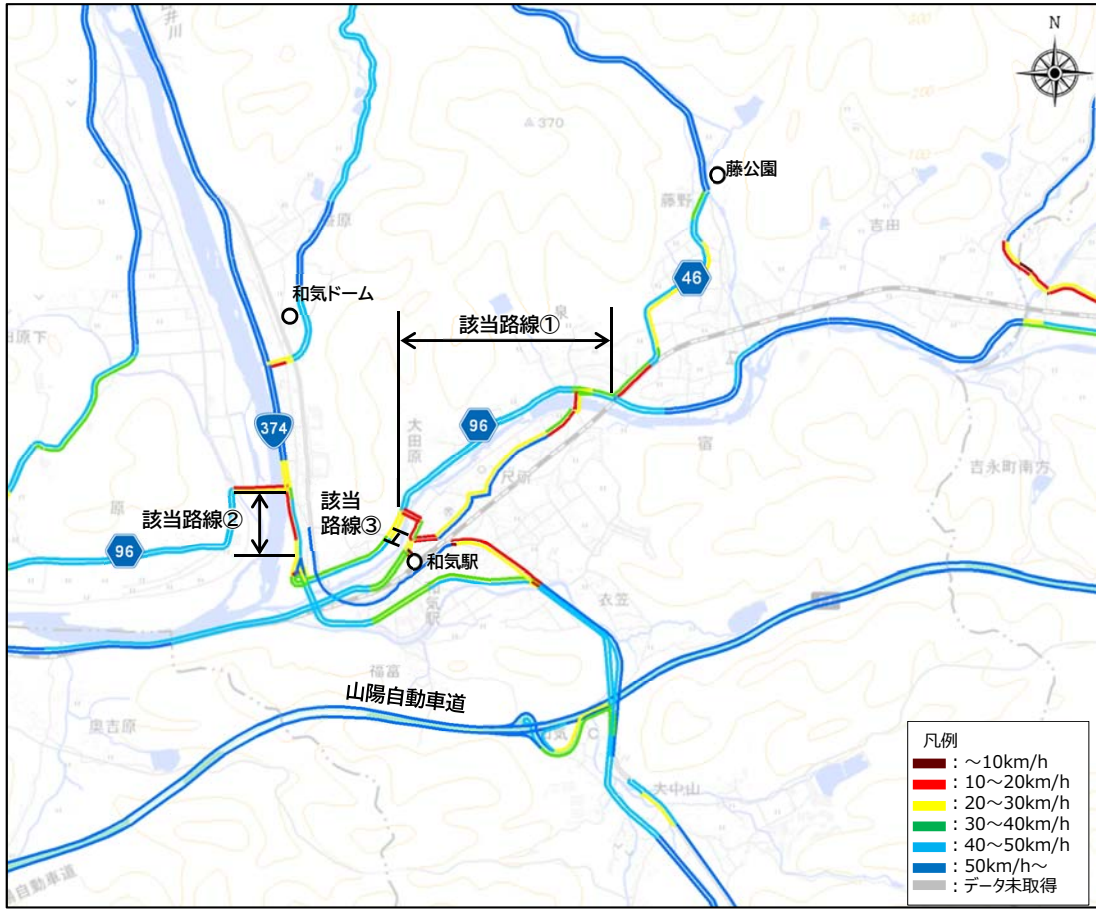


データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/24～25 （地図：昼間12時間平均）

(2) 渋滞要因分析 ～地域の速度状況～

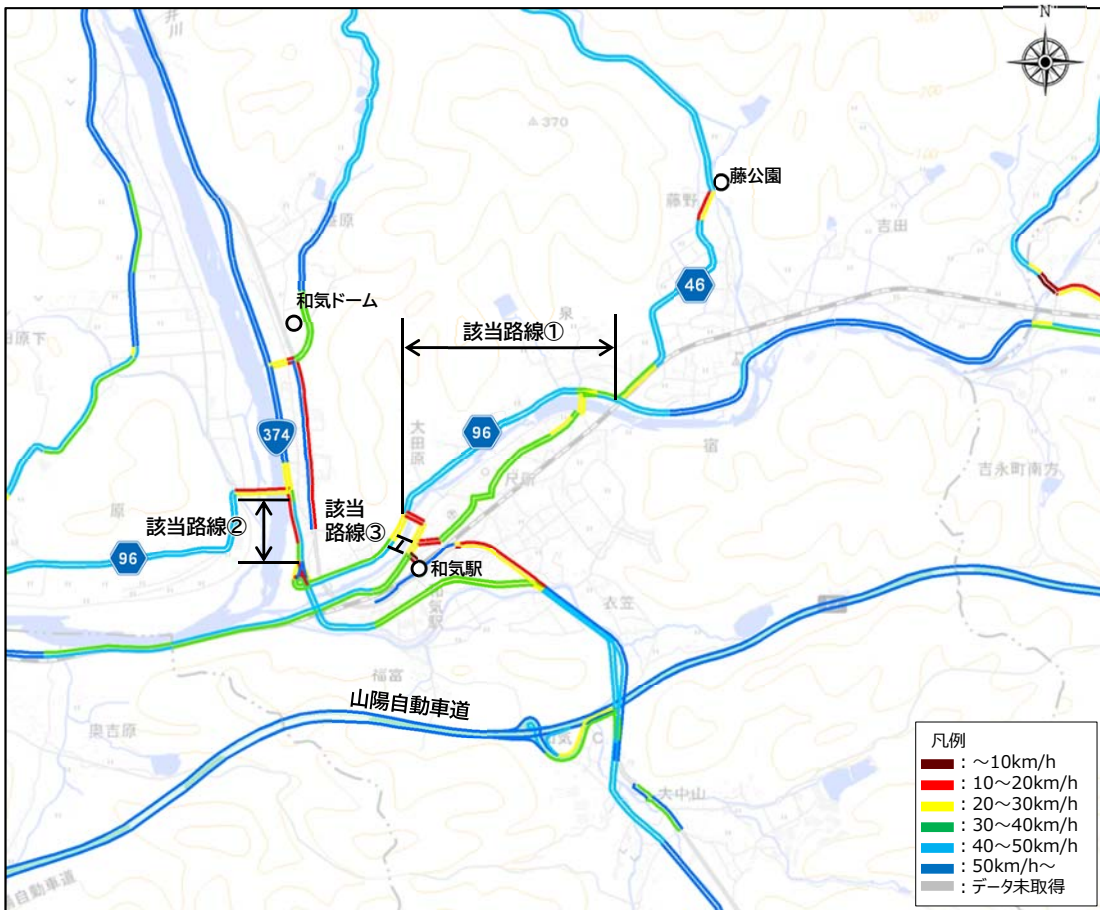
- その他の平日の昼間 1 2 時間平均速度の比較を行った。
- 国道374号においては、その他平日においても速度低下が発生している。

■ 昼間12時間平均速度（2024年お盆前週平日）



データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/8/20、22（地図：昼間12時間平均）

■ 昼間12時間平均速度（■ 2024年SW前週平日）

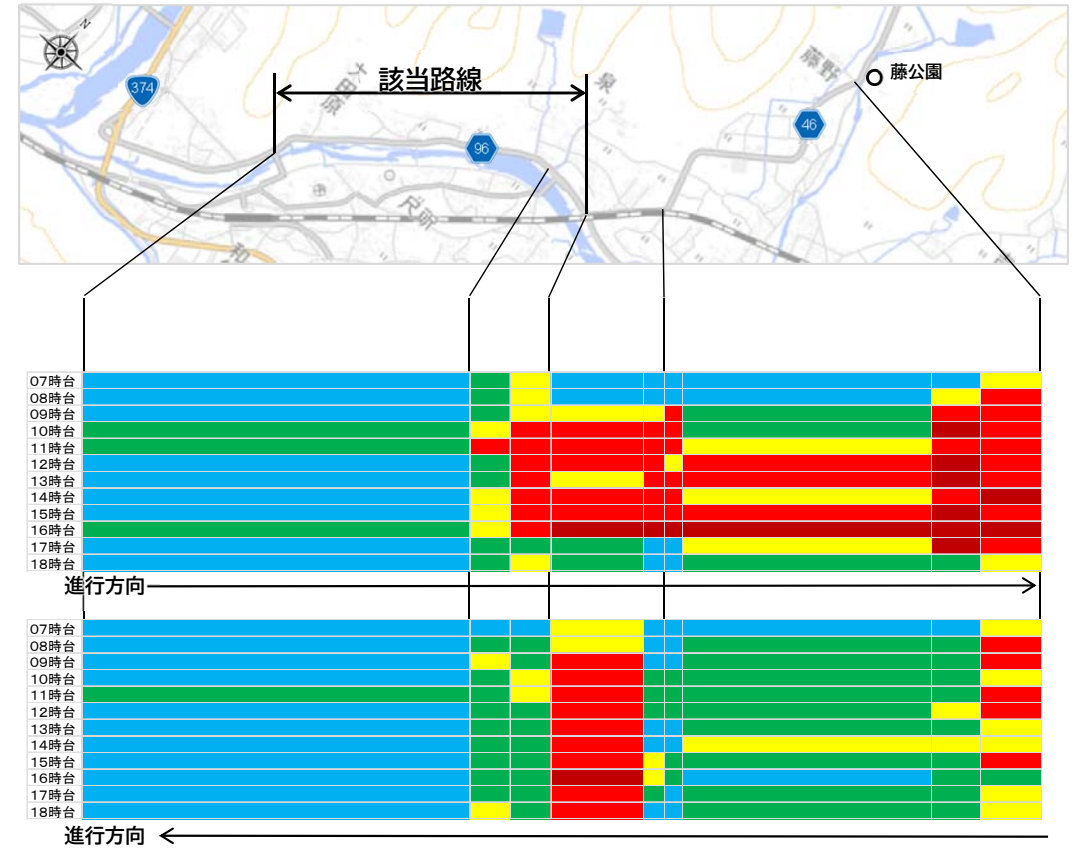


データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/9/11～12（速報値）（地図：昼間12時間平均）

(2) 渋滞要因分析 ～該当路線(県道96号)の速度状況～

- 該当路線（県道96号）は、GW期間中の4月28日、4月29日に顕著に速度低下が発生。
- 藤公園を起点として、日中の時間帯に速度低下が発生。

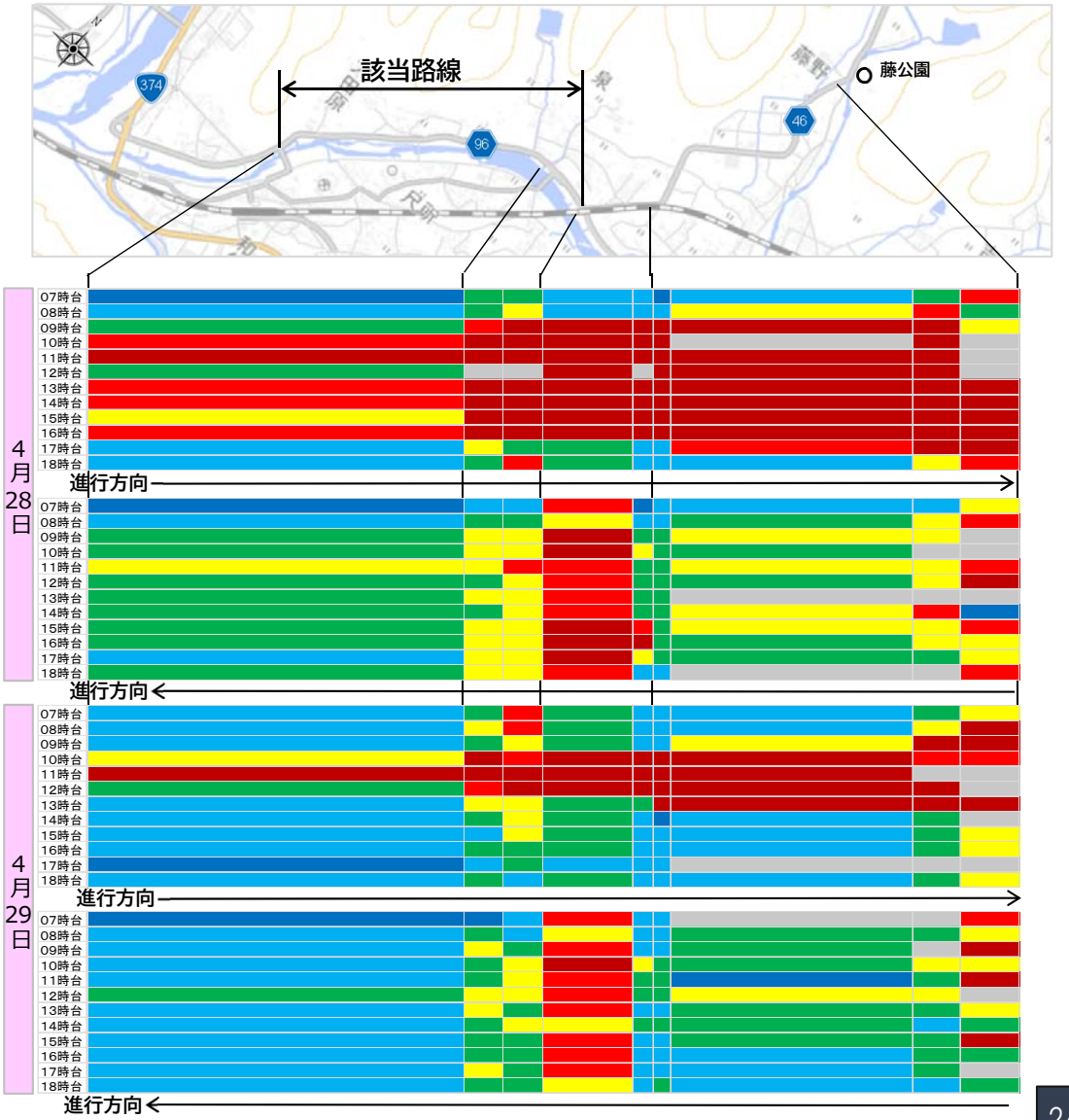
■ 時間帯別平均速度（2024年GW期間中）



データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/27～5/6

■ 10km/h未満 ■ 10～20km/h未満 ■ 20～30km/h未満 ■ 30～40km/h未満 ■ 40～50km/h未満 ■ 50km/h以上 ■ データ未取得

■ 時間帯別平均速度 日毎（2024年GW期間中）

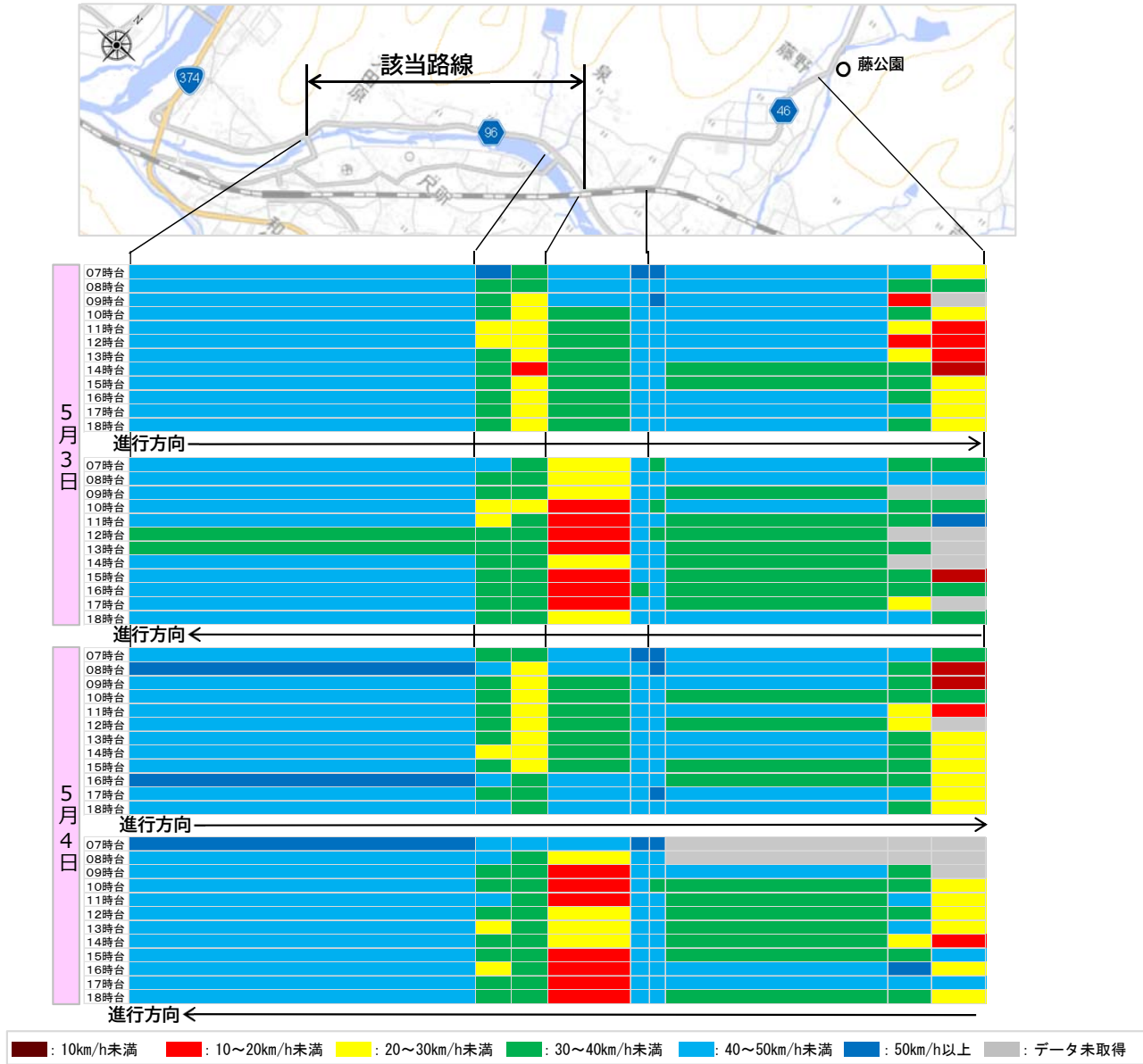


データ出典：ETC2.0データ（様式2-3） 2024/4/28、4/29

(2) 渋滞要因分析 ～該当路線(県道96号)の速度状況～

● 該当路線（県道96号）は、GW期間中のその他期間（5月3日、5月4日）等では速度低下は発生していない。

■ 時間帯別平均速度 日毎（2024年GW期間中）

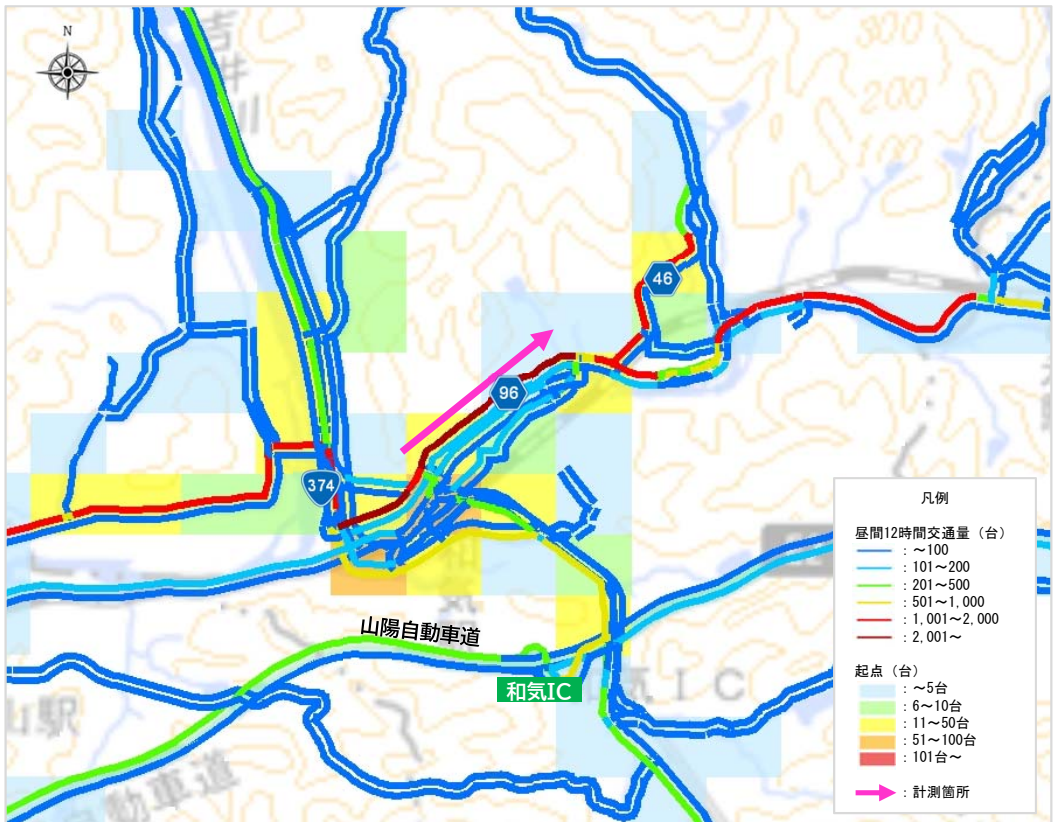


(2) 渋滞要因分析 ～県道96号利用の経路及び起終点～

● 県道96号を利用する交通は、藤公園を目的地としており、和気ICや岡山市方面からの利用が多い傾向にある。

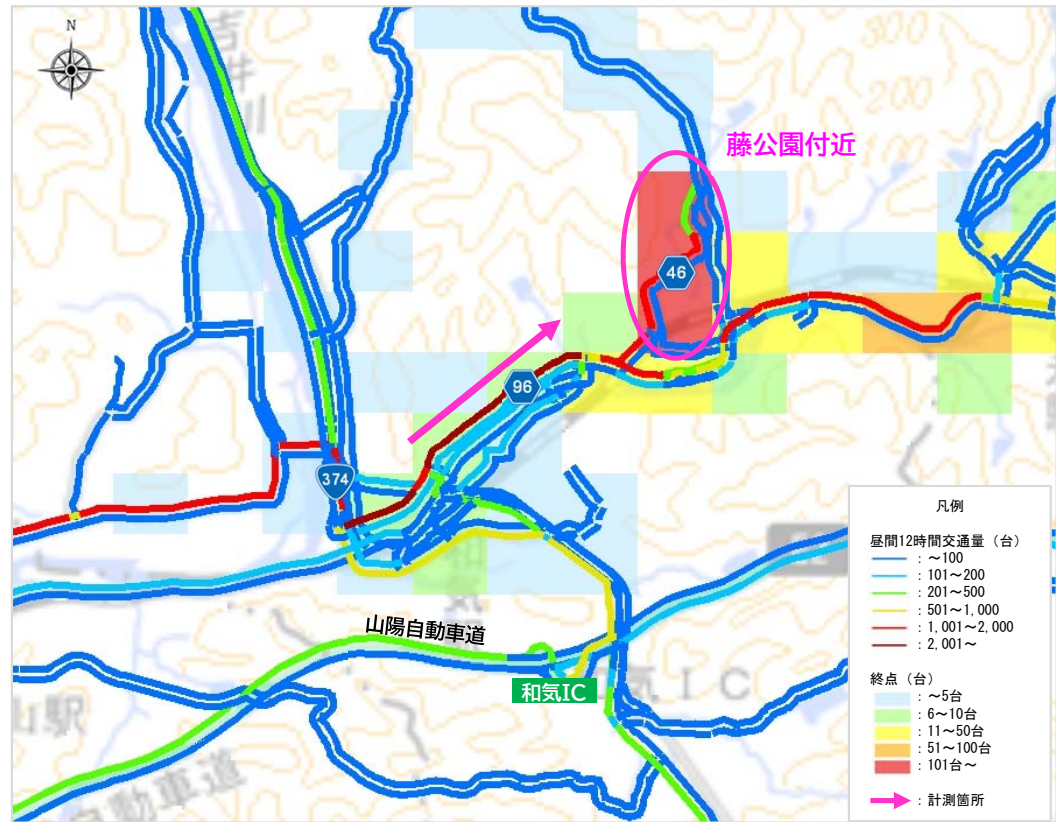
■ 県道96号（西→東）（2024年GW期間中）

■ 起点



データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2024/4/27～5/6 昼間12時間

■ 終点

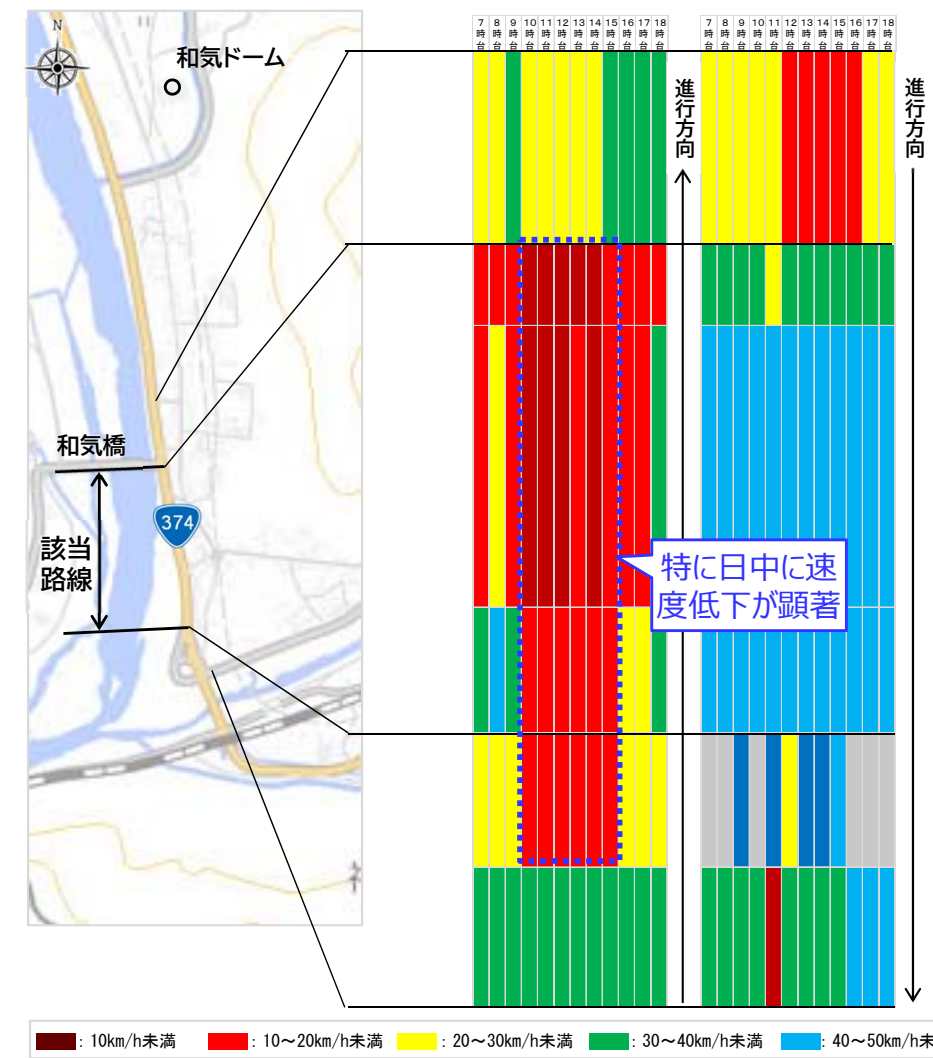


データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2024/4/27～5/6 昼間12時間

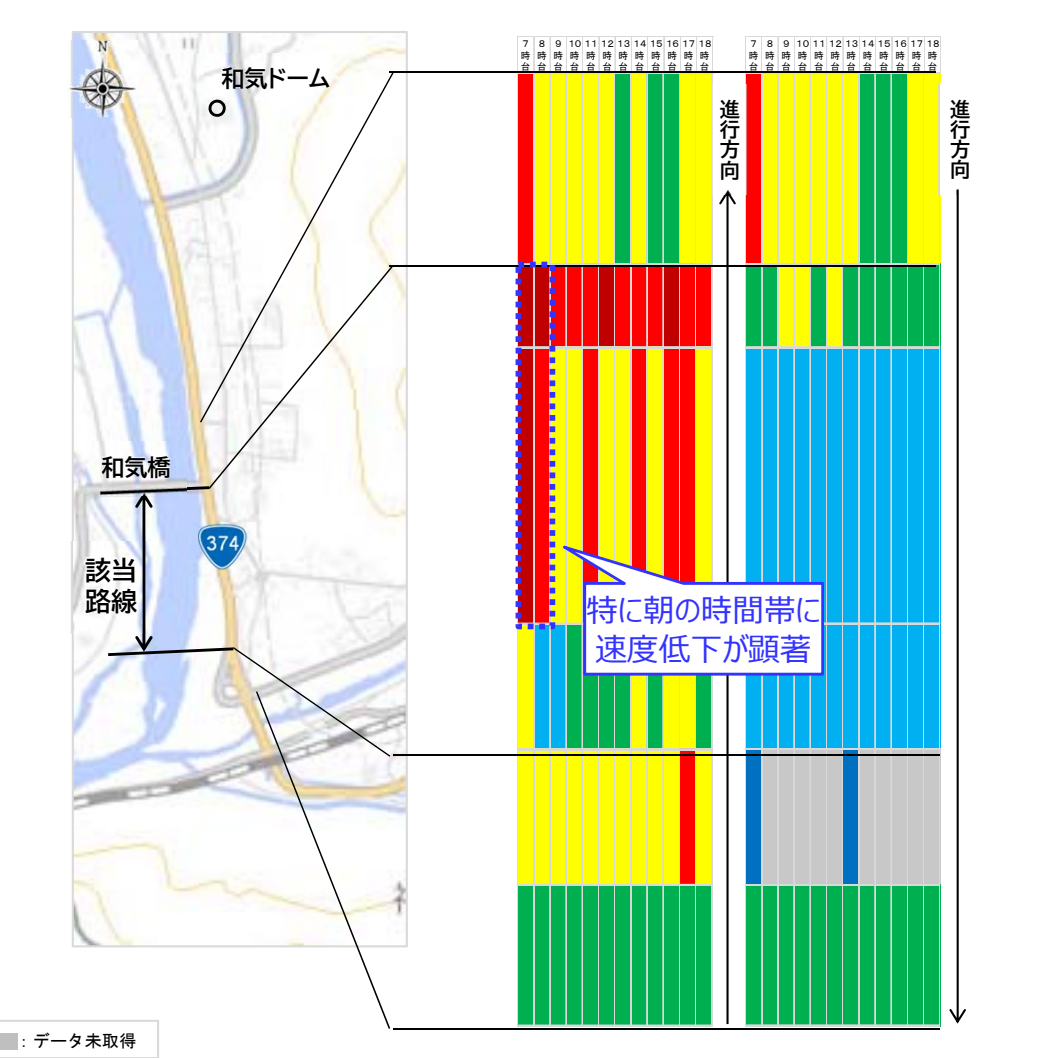
(2) 渋滞要因分析 ～該当路線(国道374号)の速度状況～

- 該当路線（国道374号）は、GW期間中は、和気橋を起点に終日速度低下が発生しており、特に日中の速度低下が顕著である。
- また、通常の平日においては、朝の時間帯が特に速度低下が顕著である。

■ 時間帯別平均速度（2024年GW期間中）



■ 時間帯別平均速度（2024年GW前週平日）

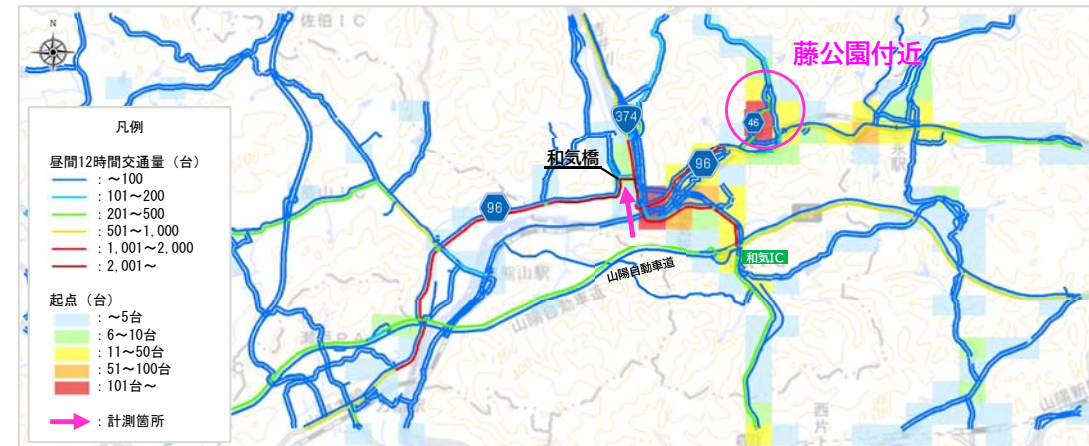


(2) 渋滞要因分析 ～国道374号利用の経路及び起終点～

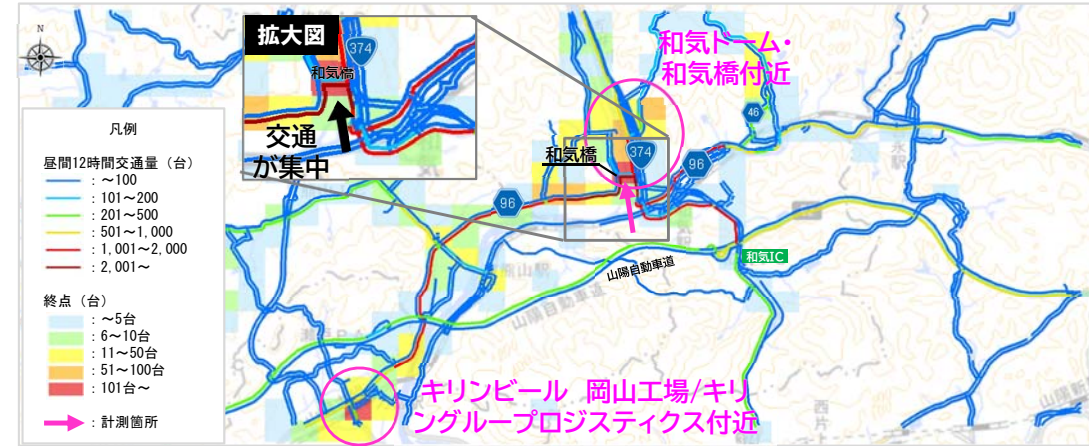
- 国道374号を利用する交通は、和気ドーム・和気橋付近やキンビール岡山工場付近へ向かう交通が多い。
- 出発地として、藤公園付近からの交通が多いことから、帰宅交通が和気橋付近に集中している可能性が高い。
- キンビール岡山工場は、工場見学を開催されており、休日利用の多い施設である。平日の業務利用に加え、観光施設としての需要の可能性が高い。

■ 国道374号 (2024年GW期間中)

■ 起点



■ 終点



データ出典：ETC2.0データ(様式1-2) 2024/4/27～5/6 昼間12時間

■ 国道374号 (2024年GW前週平日)

■ 起点



■ 終点



データ出典：ETC2.0データ(様式1-2) 2024/4/24、4/25 昼間12時間

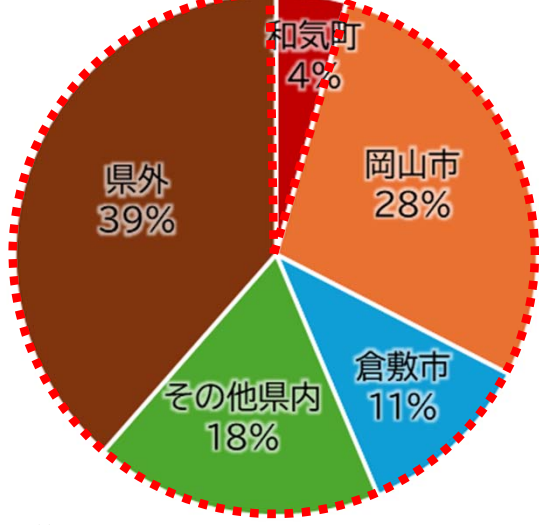
(2) 渋滞要因分析 ～来訪者の居住地(人流データ)～

集計期間：2024年GW期間中（2024/4/27～5/6）、GW前週平日（4/24,25）
データ提供：技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

- 藤公園の来訪者は、和気町からの来訪が5%未満に留まるほか、和気ドームと比較して町外からの来訪割合が高い。
- 対して和気ドームの来訪者は、和気町内からが13%、近隣の備前市からの来訪も6%あり、比較的近隣からの来訪が多い。

【和気町藤公園】

■ 和気町、県内5%以上市町村、その他県内、県外
(GW期間中)

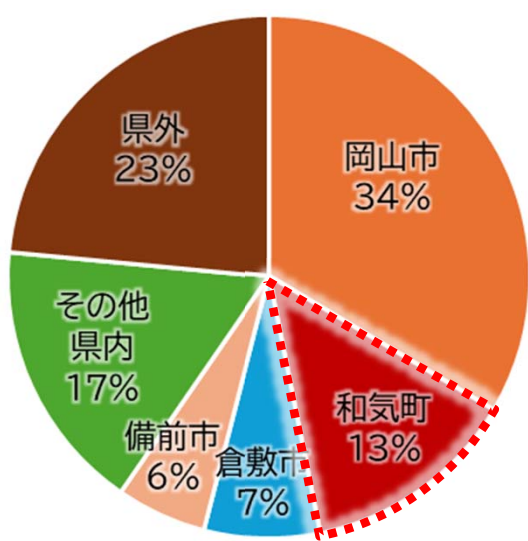


■ 都道府県別上位10位

	都道府県	人数	割合
1	岡山県	21448	62%
2	兵庫県	5876	17%
3	大阪府	2217	6%
4	広島県	1093	3%
5	鳥取県	759	2%
6	香川県	752	2%
7	愛媛県	556	2%
8	山口県	474	1%
9	京都府	288	1%
10	高知県	216	1%
	その他	1257	4%

【和気ドーム】

■ 県内5%以上市町村、その他県内、県外
(GW期間中)



■ 都道府県別

	都道府県	人数	割合
1	岡山県	5278	77%
2	兵庫県	636	9%
3	香川県	387	6%
4	広島県	217	3%
5	大阪府	170	2%
6	千葉県	128	2%
7	京都府	49	1%
8	奈良県	35	1%
9	その他	0	0%

(2) 渋滞要因分析 ～まとめ～

<主な目的地>

- 藤公園、和気ドーム付近

<渋滞要因>

- 県道96号：藤公園へ利用の交通が集中
- 国道374号：藤公園からの帰宅交通（和気橋への交通集中）、和気ドームの利用交通が集中
※平日も混雑が発生しているため、観光利用による交通集中で更に速度低下



写真①:和気ドーム



出典：岡山県観光連盟HP（岡山観光WEB）

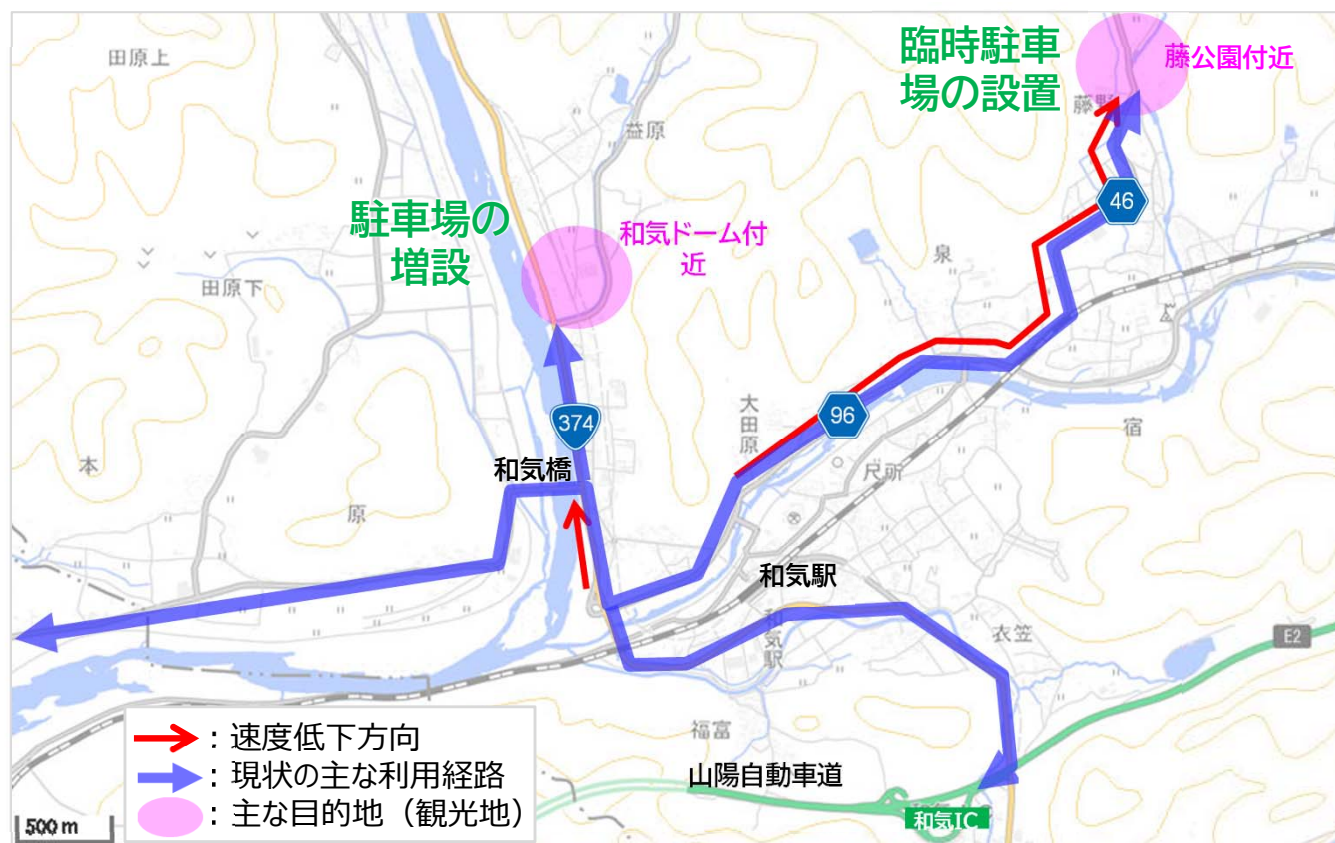
写真②:国道374号



和気町の取組状況、取組予定

<渋滞要因>

- 県道96号 : 藤公園へ利用の交通が集中
- 国道374号 : 藤公園からの帰宅交通 (和気橋への交通集中)、和気ドームの利用交通が集中
※ 平日も混雑しているため、観光利用による交通集中で更に速度低下



<取組予定>

- ① 観光施設の臨時駐車場設置及び駐車場の増設
✓ 駐車場容量が超過しているため、観光シーズンに臨時駐車場を設置
- ② 観光施設への来場・帰宅時間等分散
✓ 藤公園にて夜間ライトアップ等を実施し、夜間利用・滞在時間増を促し、来場・帰宅時間を分散
✓ 夜間ライトアップの広告を岡山駅とイオンモール岡山との連絡通路内にて掲示中





3. その他観光地における渋滞対策の実施

- 3.1 倉敷美観地区における渋滞対策
- 3.2 高松稲荷交差点のTDM

- 令和6年GWにおける課題を踏まえ、令和6年SWでは、美観地区へ向かってくる交通の分散として広域での分散誘導や、市役所臨時駐車場から美観地区までの誘導強化を実施しました。

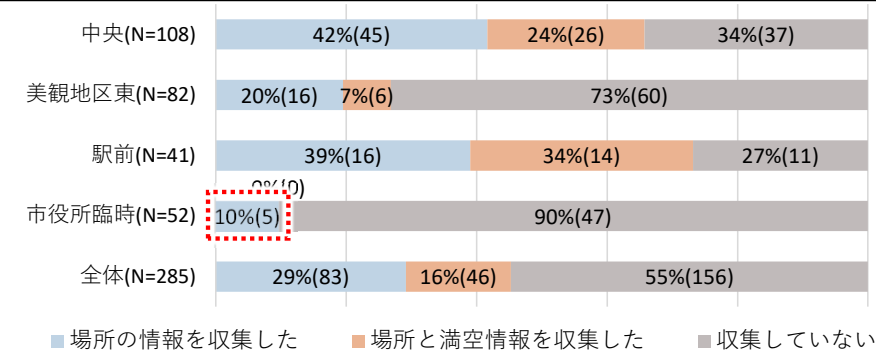
令和6年GW時の対策実施・調査で得られた課題

現地状況、調査結果概要

- 過年度GWより観光客は増加、市営駐車場は混雑 → 観光客1.4千人増（R5:26,574人⇒R6:28,015人）、主要7駐車場全て満車の時間（R5:約1時間⇒R6:約2.5時間）
- 最も余裕が見られるのが市役所臨時駐車場 → 美観地区まで徒歩でアクセス可能な市営駐車場で唯一終日空きあり
- 分散誘導の効果を一定確認 → 誘導時間帯に一部で誘導方向のアクセスが増加、また県道22号の所要時間が改善
- 倉敷ICの利用割合が高い（2019年度実績） → 姫路方面：倉敷IC経由 84%、早島IC経由 16%、広島方面：倉敷IC経由59%、玉島IC 41%

具体的な課題

- 誘導余地のある市役所臨時駐車場に関する情報や駐車場への誘導を認知している人が少ない（右図参照）
- 市役所臨時駐車場の利用者は、美観地区までのアクセスについて「多少なりとも迷った」と回答している割合が他の駐車場と比較して高い



※グラフ内の（ ）内は回答件数を示す

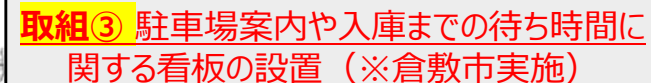
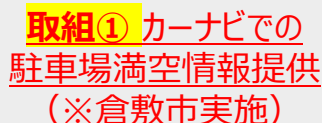
▲出発後の情報収集有無（駐車場利用者へのアンケート、R6.5.3実施）

課題を解決するための方策

- 美観地区へ向かってくる交通の分散
 - 中心部：次頁の取組①・②・③
 - 広域：次頁の取組④
- 市役所臨時駐車場から美観地区までの誘導強化（次頁の取組⑤）

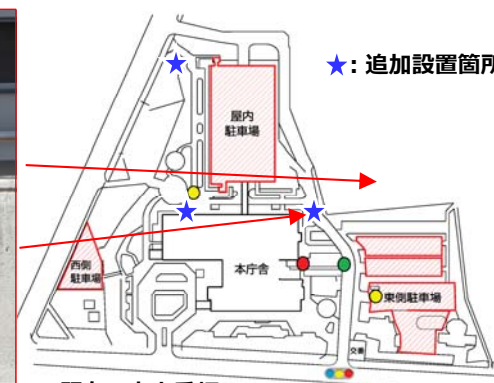
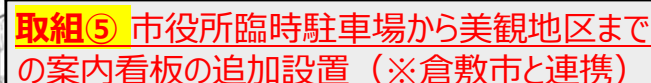
3.その他観光地における渋滞対策の実施

●観光期（SW：9月14日(土)～9月16日（月・祝））における倉敷美観地区の実情把握、取組の周知効果の確認等を行うため、以下の取組を実施しました。

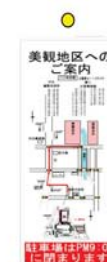
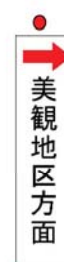


取組② 誘導員配置による中央駐車場から他駐車場への誘導（※倉敷市実施）

取組④ 広報による広域迂回・市役所臨時駐車場の周知（道路情報板、GOODROUTEのHP、
倉敷観光WEBサイト、ラジオ放送、WEB広告、SNS投稿）



■既存の案内看板



 : 調査対象の駐車場
 : カメラ設置箇所
 : 聞き取りアンケート調査員
 : 案内看板設置区間
 : 混雑が想定される区間

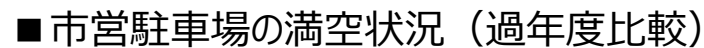
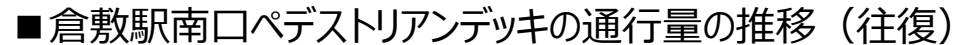
(2)各種広報の実施状況(道路情報板、HP、WEB広告、ラジオ、SNS)

●以下の通り、令和6年9月9日～16日頃にかけて、各種広報を実施しました。

広報媒体	広報内容・結果
道路情報板	管内の道路情報板での文字表示 ・[シルバーウィーク 倉敷美観地区周辺 渋滞の恐れあり] ・[【お知らせ】三連休 倉敷美観地区 渋滞の恐れ]
HP (GOOD ROUTE)	GOOD ROUTEホームページの「お知らせ」、「はじめる」に専用ページを掲載 
WEB広告	9/10～9/16の期間、「美観地区 駐車場」等の関連ワードでHP検索した方を対象に表示  表示回数：209,701回  表示回数：147,705回  表示回数：59,935回  広告をクリックすると専用ページにリンク
JARTICラジオ放送	定時放送での放送依頼し、6放送局で計17回の放送を実施
RadioMOMOラジオ放送	9/9（月）8時台に10分間の放送を実施
SNS投稿（岡山国道事務所アカウント）	X（Twitter）、Instagram 等での投稿を実施

3.その他観光地における渋滞対策の実施

●倉敷駅南口の通行量としては、昨年度同時期より700名程度増加しており、美観地区方面への来訪者数は増加している一方、市営駐車場の混雑は全体的に緩和傾向にある。



2023/9/16 (土)(昨年度調査日)

2024/9/14(土)(今年度調査日)

[illegible]

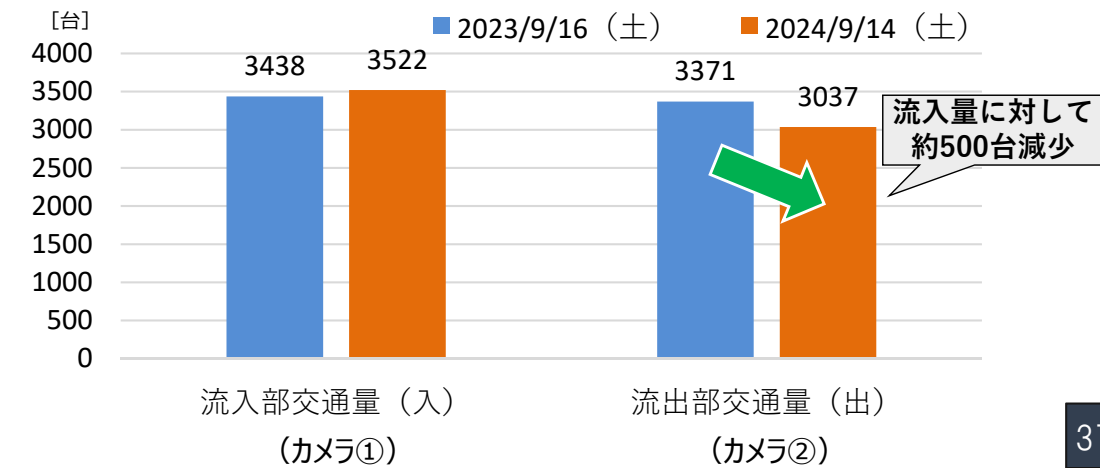
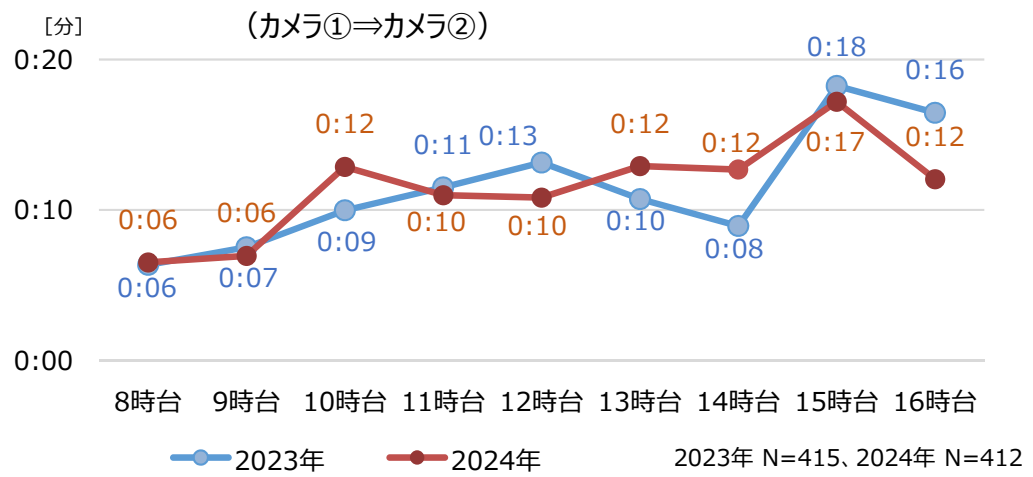
(4)県道22号の交通状況(過年度比較)

- 県道22号における美観地区方向（南進）において、2箇所ビデオカメラを設置し、交通量を把握したほか、ナンバープレート情報を記録することで2地点間における所要時間を算出した。
- 通過時間は昨年度SWと大きな変化はなく推移しており、15時台に最大値を記録している。
- 通過交通量は昨年度SWと比べて流入部交通量はやや増加している一方で、流出部交通量は減少している。

ビデオカメラ計測位置



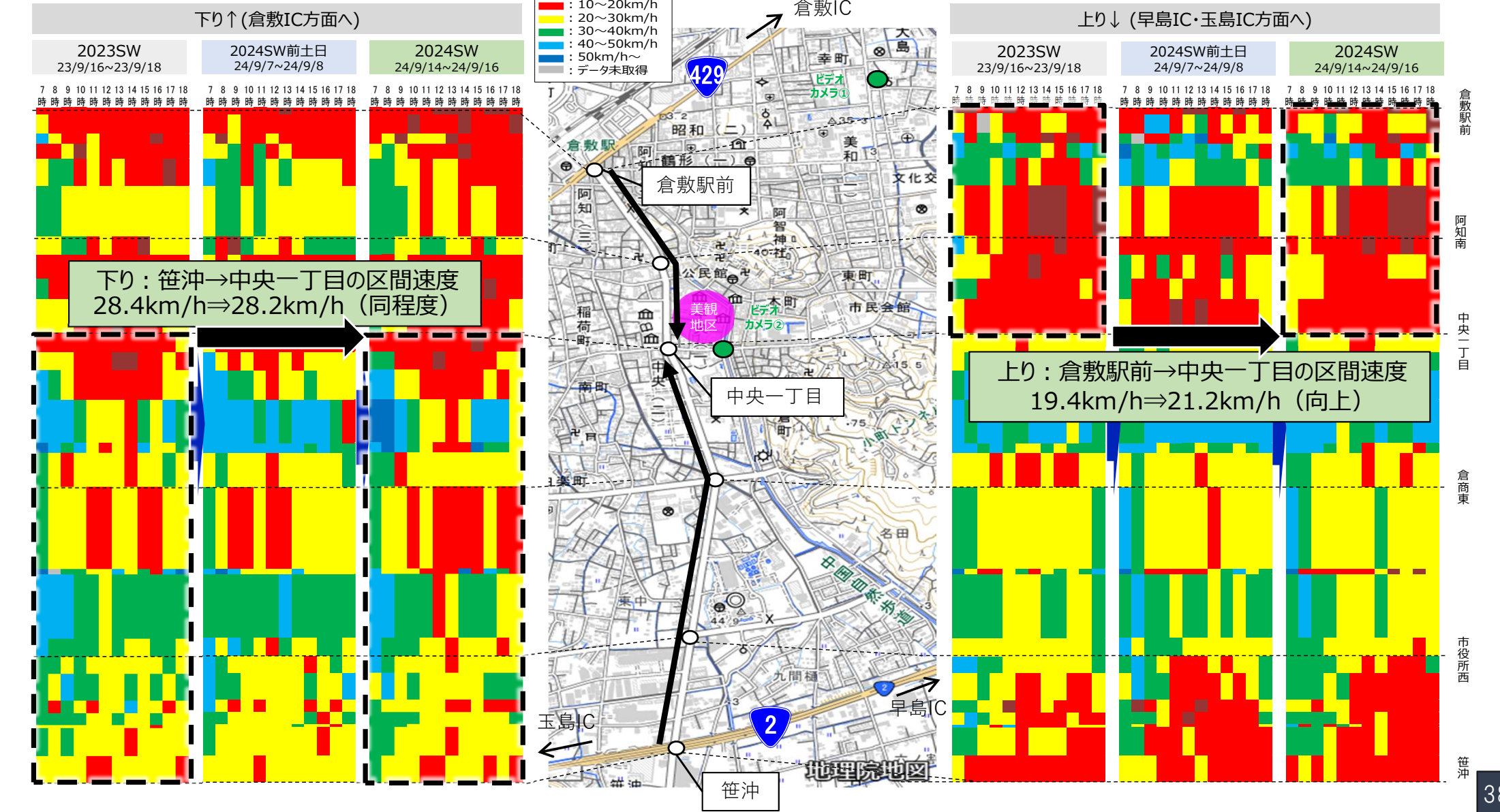
県道22号（美観地区方面）の平均所要時間の推移



(5)美観地区中心部の旅行速度の変化

●美観地区中心部である中央一丁目交差点に向けての旅行速度は、倉敷IC方面からの上り方向で速度が向上しており、広報実施による交通の分散の誘導が機能したことで、駐車場待ちの渋滞が緩和されたと考えられる。

■倉敷中央通りの旅行速度の比較

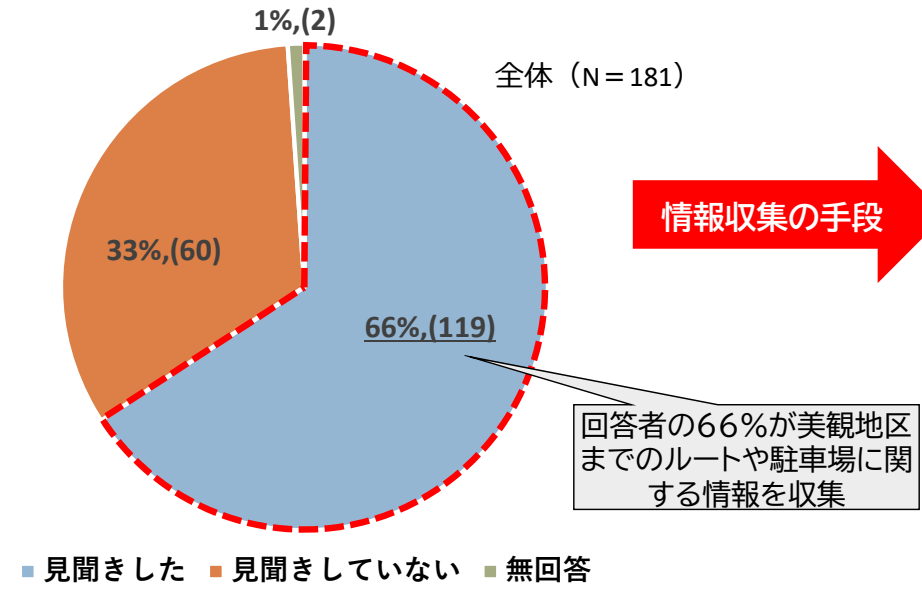


(6) 駐車場利用者へのアンケート(認知度・行動変容)

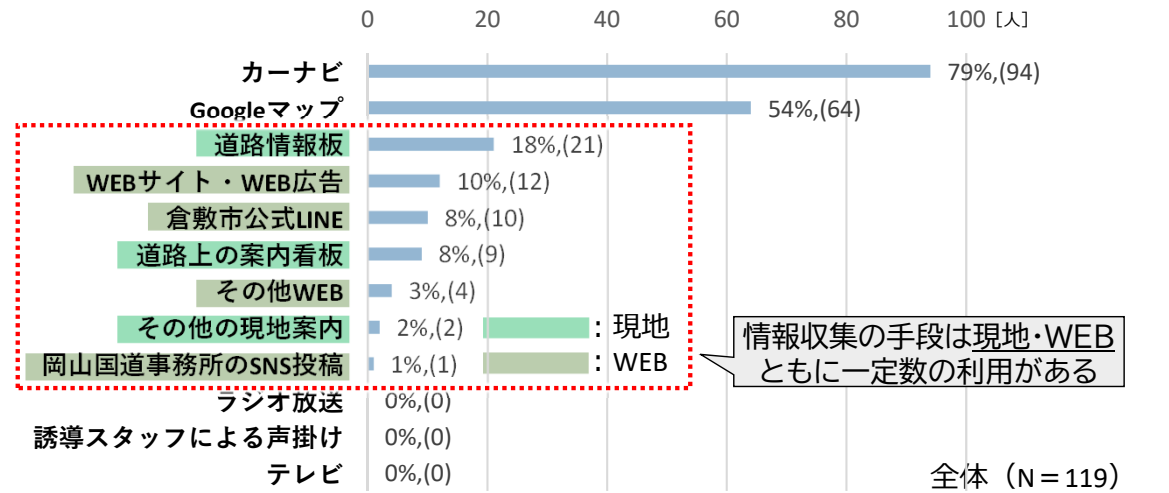
- 駐車場利用者を対象に、「情報収集」や「行動変容」に関するアンケート調査を実施しました。
- 来訪にあたり駐車場やルートに関する情報収集を行った人のうち、32%が行動変容していることから、広報活動による効果が一定数確認された。
- 特に、市役所臨時駐車場利用者の72%は、広報活動によってルート選択および駐車場選択のきっかけとなったと回答している。

アンケート実施箇所	中央、美観地区東、駅前、市役所臨時駐車場	実施日時	2024年9月14日（土）	回答票数	181票（合計）
-----------	----------------------	------	---------------	------	----------

○美観地区までのルートや駐車場に関する情報を見聞きしたか



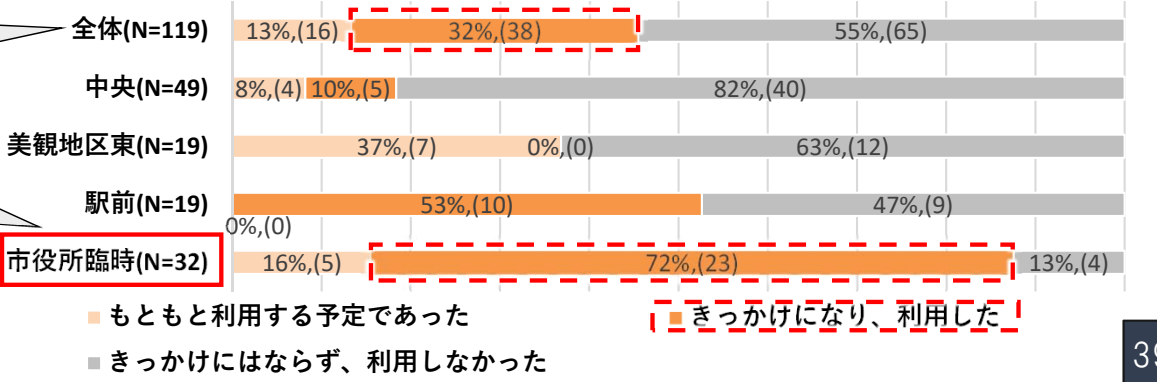
○どこで美観地区までのルートや駐車場に関する情報を見聞きしたか



○情報を見聞きしたことにより、駐車場利用・早島IC・玉島IC利用（広域迂回）のきっかけになったか

情報を見聞きした人の32%が行動変容

情報の見聞きをきっかけに、72%が利用



倉敷市外向け広報

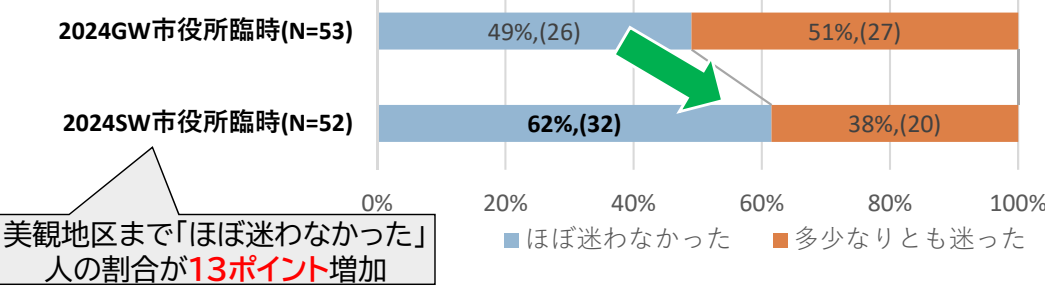
Google広告の総表示回数：417,341回

倉敷市内向け広報

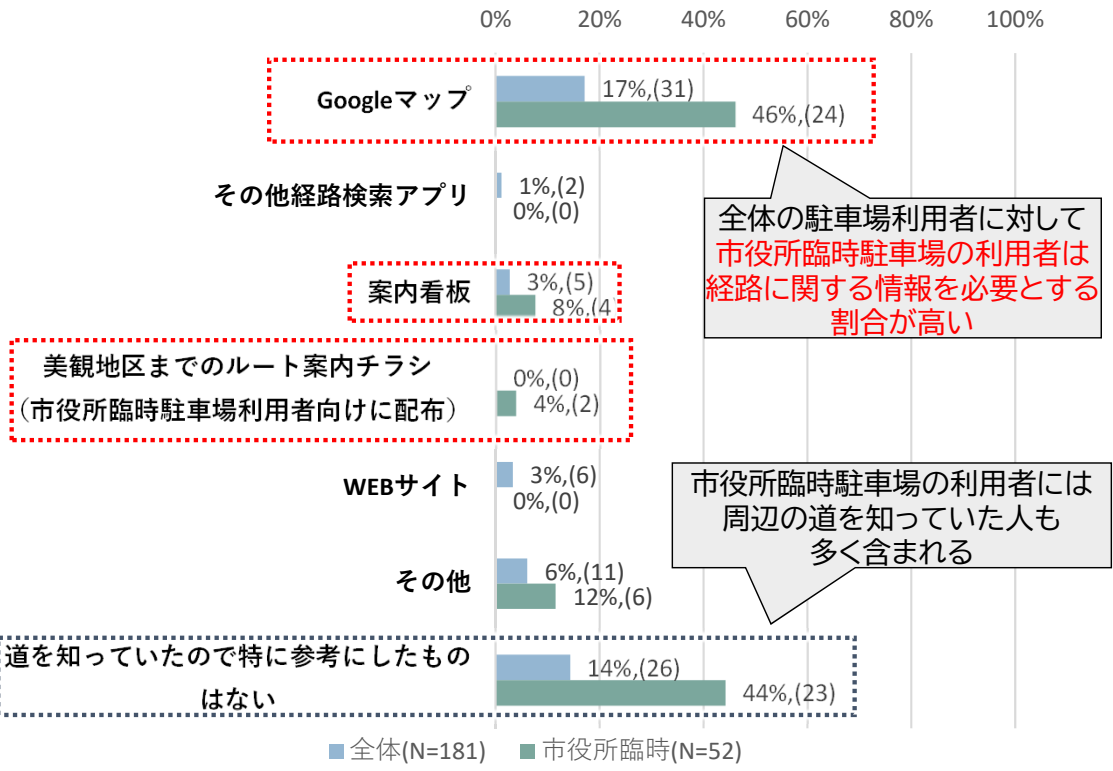
(7)市役所臨時駐車場の利用者について

- 市役所臨時駐車場から美観地区までの経路案内に関する看板を設置した結果、今年度GWと比較して「ほぼ迷わなかった」と回答した割合が13ポイント増加した。
- 全体の駐車場利用者に対して市役所臨時駐車場の利用者は経路に関する情報を必要とする割合が高い。

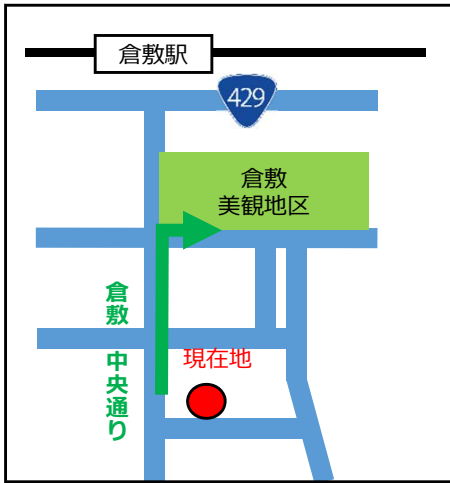
○駐車場から美観地区まで迷わずに向かうことができたか



○駐車場から美観地区まで向かう際、参考にした内容



▲Google Mapでの経路案内リンク (2次元コード)



▲経路案内図

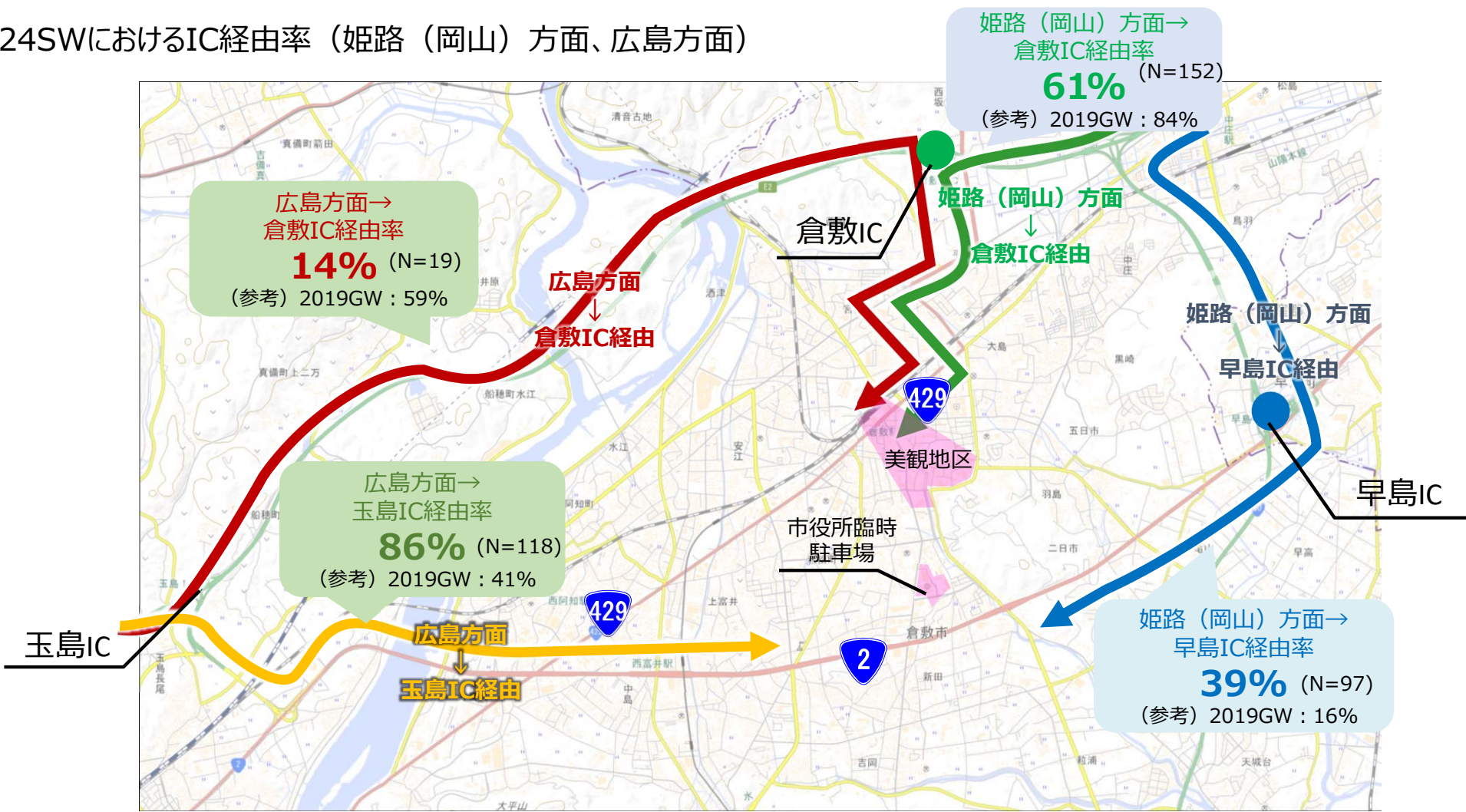


▲看板設置状況

(8)IC経由率の変化

- 美観地区周辺および市役所駐車場を终点とする車両のIC経由率を姫路（岡山）方面、広島方面のそれぞれで算出したところ、早島ICの経由率が39%、玉島ICの経由率が86%であった。
- 広島方面については玉島ICの経由率が高くなっており、今後の誘導要否については詳細な検討が必要。

■2024SWにおけるIC経由率（姫路（岡山）方面、広島方面）



データ出典：色付き太字（2024SW）ETC2.0データ（様式1-2） 2024/9/14~9/16（SW）※倉敷JCT・道口PAを経由し、美観地区および市役所駐車場（ピンクハッチ部）を终点とするトリップを抽出
参考黒字（2019GW）ETC2.0データ（様式1-2） 2019/5/2~5/6（GW）※倉敷JCT・道口PAを経由し、美観地区一帯を终点とするトリップを抽出

(9)課題と方策検討

令和 6 年SW時の調査結果

・プラス効果を青字、課題を赤字で示す

観点		指標	使用データ	結果
Ⅰ.観光の需要		①観光客数	カウント調査	過年度SWよりやや増加
		②交通量	ビデオ調査(中央一丁目交差点流入側)	過年度SWよりやや増加
Ⅱ.施策の評価	中心部における駐車場利用の分散状況	③市営駐車場の満空状況	アイポスネットの情報	過年度SWより緩和
	広域迂回の状況	④IC経由率	ETC2.0プローブ	早島・玉島IC利用率 ・姫路方面:早島IC 39%(倉敷IC 61%) ・広島方面:玉島IC 86%(倉敷IC 14%)
	市役所臨時駐車場から美観地区までの誘導	⑤市役所臨時駐車場から美観地区までのルートの分かりやすさ	駐車場利用者へのアンケート調査	美観地区まで「ほぼ迷わなかった」人の割合がGWから13ポイント増加
	施策の広報、認知度等	⑥美観地区までのルートや駐車場に関する情報を見聞きした割合	駐車場利用者へのアンケート調査	施策に係る手段の認知割合 ・カーナビ:79% ・道路情報板:18% ・WEBサイト・WEB広告:10% 等
		⑦広報による行動変容	駐車場利用者へのアンケート調査	ルートや駐車場に関する情報を見聞きした32%が行動を変容
Ⅲ.道路混雑への影響		⑧車の所要時間	ビデオ調査	過年度SWと同等
		⑨車の旅行速度	ETC2.0プローブ	過年度SWと同等

(10)課題と方策検討

令和 6 年SW時の調査結果の概況

成果	● 駐車場利用者へのアンケート結果からは、駐車場やルートに関する情報収集を行った人のうち、32%が行動変容していることから、広報活動による効果（早島IC・玉島IC・市役所臨時駐車場利用）が一定確認された。 ● 広域迂回誘導については、2019年GW時と比較して、玉島ICおよび早島ICを利用する割合の増加がそれぞれ見られた。 ● 市役所臨時駐車場から美観地区までの誘導は、経路案内により分かりやすさの向上が見られた。
課題	● アンケート回答者のうち、66%が駐車場やルートに関する情報を認知しているが、中心部駐車場の利用者の多くは、行動変容（市役所臨時駐車場への変更等）のきっかけとはならなかった。 ● 旅行速度の向上傾向は見られたが、依然として、美観地区周辺（倉敷中央通り等）における渋滞が発生している（市役所臨時駐車場は、日中に駐車できる余裕はまだある）。

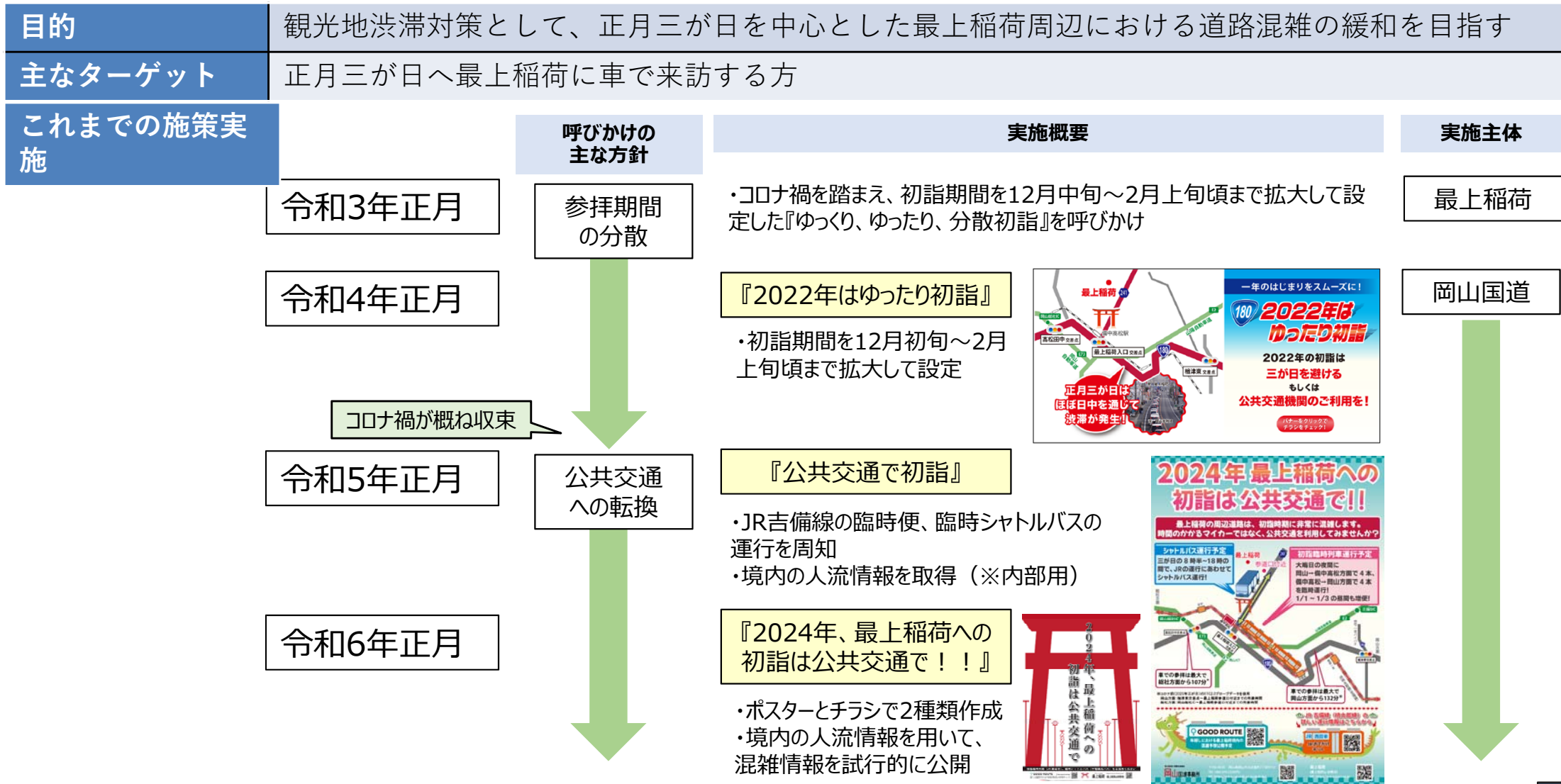
課題を解決するための方策

【目標】今回の調査結果を受け、引き続き倉敷市と連携を行い、R7GWにおいて倉敷中央通りの旅行速度の更なる向上を目指す。特に、**市役所臨時駐車場の利用促進の周知を強化**する。

- 具体策（案） -
- **認知度の高い道路情報板での情報提供内容の工夫**（例：市役所臨時駐車場が終日空車であること等の駐車場の利用状況を明記）
 - **HP・WEB広告等SNSの活用強化**（例：広告開始時期・配信地域の見直し、SNS投稿頻度の増加（GW前；過去の倉敷中央通りの混雑状況とともに、市役所臨時駐車場の利用呼び掛け。GW中；市役所臨時駐車場の空き情報を随時投稿等））
 - **市役所臨時駐車場における、美観地区までのルート案内看板の掲出継続**

(1) 過年度の課題を踏まえた令和7年正月の対応方針

- 最上稲荷（岡山市北区）の周辺では、例年正月三が日を中心に参拝客のクルマが集中し、一般国道180号をはじめとする周辺道路で渋滞が発生しています。
- 令和4年正月では分散参拝の呼びかけ、令和5年以降は公共交通機関を利用した初詣を呼びかけてきました。



(1) 過年度の課題を踏まえた令和7年正月の対応方針

● 令和6年正月の効果検証結果等を踏まえ、今後の対応方針案を検討しました。

令和6年正月の取組成果

- ・前年度から広報を拡充し、新たにWEB広告、岡山駅デジタルサイネージ、道路情報版を活用した広報を実施。その結果、**施策の認知度**は23%、**交通手段転換**の意向は62%となり、**どちらも過年度より上昇**
- ・**最上稲荷境内での人流は過年度より増加している一方で、過年度と比較し、国道180号で旅行速度や所要時間が改善**
- ・試行的に実施した3D-LiDARによる人流情報を活用した**混雑予想情報の提供**については、アンケート回答者の**約9割が情報を得た場合に参拝時間の変更を実施する意向があると回答**

得られた課題

- ・**公共交通（臨時シャトルバス、初詣臨時列車）の認知度は約3割程度**に留まっているほか、臨時シャトルバスを知っているが利用しなかった方の意見で、**シャトルバスの乗車場所等が分かりやすければ良いという意見**が見られるなど、**公共交通に関する案内の充実**が課題
- ・公共交通の情報を掲載するにあたり、鉄道臨時便についてはJR西日本のプレスリリースの時期を考慮する必要があり、プレスリリース後速やかに広報展開ができるようにすることが必要
- ・**混雑予想情報**に関する**認知度は約2割**に留まっており、試行的な取組から本格周知へ移行した**案内の充実**が課題

施策の有効性は確認できた一方、年越し前後では依然として混雑が見られる

R7正月の取組方針

- 1. 公共交通の利用促進
⇒公共交通に関する情報提供
- 2. 参拝時間帯の分散促進
⇒混雑情報の提供

具体的に、以下の通り実施

- ①広報内容の充実(混雑予想情報、公共交通の運行情報、臨時シャトルバスの乗り場等)
- ②機動的な広報手段(デジタル媒体等)の拡大

3.2 高松稲荷交差点のTDM

3.その他観光地における渋滞対策の実施

(2) 令和7年度の取組概要(施策概要)

●以下の通り、広報デザインについて見直しを実施しました。

①広報内容の充実
(混雑予想情報、公共交通の運行情報、臨時シャトルバスの乗り場等)

■チラシデザインの改良

運行情報は、交通事業者へ確認の上、可能な限り掲載

裏面追加

シャトルバスの乗車場所までの案内を追加



最上稲荷の初詣は公共交通でラクラク参拝!

GOOD ROUTE

年越し(12/31~1/1)の最上稲荷境内の参拝者の混雑予想を公開予定!

初詣臨時列車運行

大晦日の夜間から初詣臨時列車を運行!(岡山駅や総社駅)

JR 吉備線(桃太郎線)の詳しい運行情報はこちらから

JR 西日本 JR おてかけネット

シャトルバス運行

三が日の8時半~18時の間で、JRの運行にあわせてシャトルバスを運行!

最上稲荷 参道口付近

総社方面 岡山総社IC 岡山駅 岡山駅西口 岡山駅東口 岡山駅南口 岡山駅北口 岡山駅南口西 岡山駅南口東 岡山駅南口北 岡山駅南口南

車での参拝だと総社方面からも時間がかかる!

混雑予想情報の提供をより目立たせる



シャトルバスの乗り場案内(三が日の8時半~18時の間で運行)

原から乗り場までは、徒歩2~4分程度! 帰りは、専用レーンで備中高松駅までラクラク移動!

写真① 写真② 写真③ 写真④

国道180号の三が日(1月2日と1月3日)の混雑状況 ※1月1日は表面に掲載

昨シーズン[1月2日] 岡山方面から最上稲荷までの車の所要時間(※)

車での参拝だと時間がかかる!

鉄道とシャトルバスでラクラク移動!

シャトルバス運行(三が日のみ)

昨シーズン[1月3日] 岡山方面から最上稲荷までの車の所要時間(※)

車での参拝だと時間がかかる!

鉄道とシャトルバスでラクラク移動!

シャトルバス運行(三が日のみ)

■臨時シャトルバスの情報発信(備中高松駅に掲示)

▼臨時北口用 ※南口用も別途作成

最上稲荷に行くならシャトルバスでラクラク移動!

(帰りは専用レーンでラクラク移動)

駅から乗り場までの経路はこちら

写真① 写真② 写真③ 写真④

スマホからルート検索できます

※Googleマップで開きます。

※2025/1/1~1/3の日中のみ運行

▼駅構内用

最上稲荷に行くならシャトルバスでラクラク移動!

(帰りは専用レーンでラクラク移動)

駅から乗り場までは、臨時北口をご利用ください。

この先 階段のぼる

※2025/1/1~1/3の日中のみ運行

備中高松駅において、臨時シャトルバスの乗り場までの案内を新たに作成・掲示

■ポスターデザインの改良

公共交通(鉄道・バス)の情報を追加

最上稲荷の初詣は公共交通でラクラク参拝!

GOOD ROUTE

年越し(12/31~1/1)の最上稲荷境内の参拝者の混雑予想を公開予定!

JR 吉備線(桃太郎線)の詳しい運行情報はこちらから

JR 西日本 JR おてかけネット

シャトルバス運行

三が日の8時半~18時の間で、JRの運行にあわせてシャトルバスを運行!

最上稲荷 参道口付近

総社方面 岡山総社IC 岡山駅 岡山駅西口 岡山駅東口 岡山駅南口 岡山駅北口 岡山駅南口西 岡山駅南口東 岡山駅南口北 岡山駅南口南

車での参拝だと総社方面からも時間がかかる!

混雑予想情報の提供をより目立たせる

(2) 令和7年度の取組概要(施策概要)

●以下の通り、新たな広報展開を含めて、幅広く施策の展開を行いました。

②機動的な広報手段(デジタル媒体等)の拡大

【広報の展開方針】

- ポスター・チラシの掲示(12/12頃-1/3)
→下記施設へ掲示依頼を実施
 - ・高速道路SA/PA(吉備SA)
 - ・公共交通施設、車両内等(JR西日本、下電観光バス、岡電バス、両備バス、備北バス)
 - ・道の駅(笠岡ペイファーム、みやま公園、くめなん、山陽道やかげ宿)
 - ・商業施設(イオンモール岡山、イオンモール倉敷、三井アウトレットパーク倉敷、天満屋岡山本店)
 - ・行政、庁舎(岡山県、岡山県立図書館、岡山国道事務所)

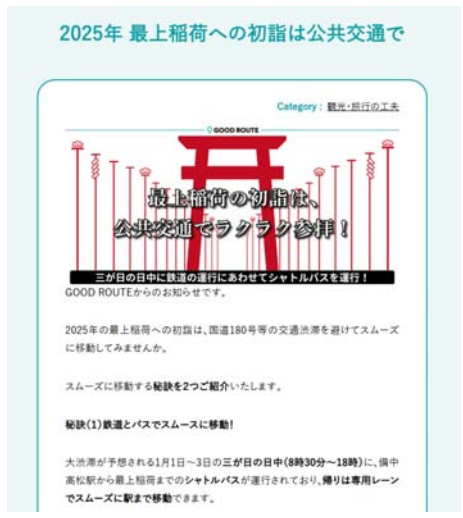
- WEB広告(12/6-1/3)
→過年度アンケートにて出発地の割合が高かった地域において表示



- デジタルサイネージ(12/17~1/3)
→岡山市と連携し、岡山駅の各所で掲示



- HP(12/6-)
→GOOD ROUTE HPにて、初詣臨時列車の時刻表や、車での時間帯別の想定所要時間について情報提供を実施



- SNS(12月下旬)
→岡山県県民生活交通課、岡山国道事務所のSNSツール(X(旧Twitter)、Facebook、Instagram)にて投稿



(2) 令和7年度の取組概要(施策概要)

●最上稲荷の境内において3D-LiDARを用いた人流計測を行い、適宜過年度に計測した計測結果の比較結果を用いながら、境内の混雑予想情報としてGOOD ROUTEのホームページからのリンク先で情報提供を行いました。

■混雑予想情報提供の概要

・利用者



遷移

【混雑予想情報提供サイト】

※12/31 20時～1/1 19時頃まで公開

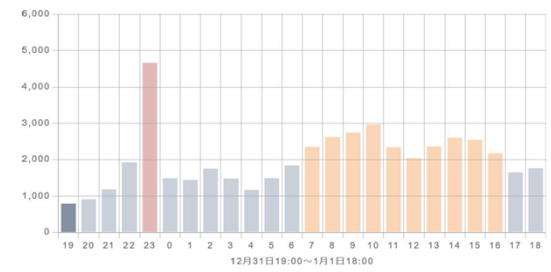
最上稲荷山妙教寺 最上稲荷 参拝混雑状況ナビ



混雑予想グラフ

通常通り やや混雑 混雑

※グラフで濃色は実際の来場者数、薄色は予想来場者数です。
※グラフの縦軸は1時間あたりの来場者数、横軸は日時を表します。
予想来場者数は実際の結果と異なる可能性があります。



・3D-LiDARによる人流計測結果(最上稲荷境内)



1時間あたりの計測結果(集計済み)



【混雑表示】

- ⇒ (4,000人以上) 混雑
 - ⇒ (2,000人以上4,000人未満) やや混雑
 - ⇒ (2,000人未満) 通常
- ※上り方向のみをデータを使用する点に注意

①過年度同時間帯の集計結果と比較し50%以上減少しているか

YES : 過年度データを使用
NO : 今年度データを使用

②先の時間帯について、これまでの時間帯における過年度からの増減率平均値を掛けた値を予想値としてグラフ化

(3) 令和7年度の実施結果

- 年越しから日中帯まで、国道180号では依然として混雑が見られましたが、公共交通の利用者も多く確認されました。
- 今後、参拝者へのアンケート結果の集計やETC2.0プローブによる分析を通じて、効果検証を行っていく予定です。



(3) 令和7年度の実施結果

- 年越しから日中帯まで、国道180号では依然として混雑が見られましたが、公共交通の利用者も多く確認されました。
- 今後、参拝者へのアンケート結果の集計やETC2.0プローブによる分析を通じて、効果検証を行っていく予定です。

■ 国道180号（総社方面、1/1 8時台）



■ JR備中高松駅（1/1 16時台）



■ 臨時シャトルバス乗り場（1/1 11時台）



■ 国道180号（岡山方面、1/1 9時台）



至 最上稲荷

